

国補 市営住宅返目団地24-2号棟全面改善建築工事

長野市

GLOBAL ARCHITECTURE 株式会社 グローバル企画設計

---

図面番号	図面名	縮尺 (A 1)	図面番号	図面名	縮尺 (A 1)	図面番号	図面名	縮尺 (A 1)
A-01	特記仕様書 (1)	—	A-42	EVホール展開図	1:50	A-84	現況撤去 外構エリア図	1:200
A-02	特記仕様書 (2)	—	A-43	天井伏図 (1)	1:100	A-85	現況撤去 外構図 1 (解体エリアA)	1:100
A-03	特記仕様書 (3)	—	A-44	天井伏図 (2)	1:100	A-86	現況撤去 外構図 1 (解体エリアB)	1:100
A-04	特記仕様書 (4)	—	A-45	改善後 1階建具キープラン	1:100	A-87	外構図 1	1:100
A-05	改修特記仕様書 (1)	—	A-46	改善後 2・3階建具キープラン	1:100	A-88	外構図 2	1:100
A-06	改修特記仕様書 (2)	—	A-47	改善後 4・5階建具キープラン	1:100	A-89	外構詳細図 1	1:20・1:30
A-07	改修特記仕様書 (3)	—	A-48	改善後 建具表	1:100	A-90	外構詳細図 1	1:20・1:30
A-08	改修特記仕様書 (4)	—	A-49	改善後 部分詳細図 (1)	1:2・1:20	A-91	①自転車置場詳細図	1:20・1:50
A-09	解体特記仕様書	—	A-50	改善後 部分詳細図 (2)	1:30・1:60	A-92	②ユニット式物置 (住居用) 詳細図	1:15・1:30
A-09A	工事区分表	—	A-51	法規チェックリスト (1)	—	A-93	③ユニット式物置 (集会場用) 詳細図	1:15・1:30
A-10	配置図・案内図	1:200	A-52	法規チェックリスト (2)	—	A-94	仮設計画図	1:200
A-11	敷地求積図・求積表	1:200	A-53	法規チェックリスト (3)	—	A-95	デッキ 伏図・軸組図	1:100
A-12	面積表 (1)	1:100	A-54	現況撤去 仕上表	—	A-96	デッキ 柱・梁リスト	1:30
A-13	面積表 (2)	1:100	A-55	現況撤去 1・2階平面図	1:100			
A-14	各室面積表 (1)	1:100	A-56	現況撤去 3・4階平面図	1:100			
A-15	各室面積表 (2)	1:100	A-57	現況撤去 5階平面図	1:100			
A-16	防火区画図 (1)	1:100	A-58	現況撤去 平面図	1:100	S-01	特記仕様書 (構造関係) (1)	—
A-17	防火区画図 (2)	1:100	A-59	現況撤去 屋根伏図	1:100	S-02	特記仕様書 (構造関係) (2)	—
A-18	仕上仕様 (1)	1:10	A-60	現況撤去 立面図	1:100	S-03	構造関係共通事項-1	—
A-19	仕上仕様 (2)	1:10	A-61	現況撤去 断面詳細図	1:30	S-04	構造関係共通事項-2	—
A-20	外部仕上表	—	A-62	現況撤去 階段詳細図	1:30	S-05	構造関係共通事項-3	—
A-21	内部仕上表	—	A-63	現況撤去 平面詳細図	1:50	S-06	構造関係共通事項-4	—
A-22	改善後 1階平面図	1:100	A-64	現況撤去 展開図 1	1:50	S-07	構造関係共通事項-5	—
A-23	改善後 2・3階平面図	1:100	A-65	現況撤去 展開図 2	1:50	S-08	構造関係共通事項-6	—
A-24	改善後 4・5階平面図	1:100	A-66	現況撤去 建具キープラン・建具表	1:50	S-09	構造関係共通事項-7	—
A-25	改善後 屋根伏図	1:100	A-67	現況撤去 閉塞図 (1)	1:100	S-10	柱脚リスト	—
A-26	改善後 立面図	1:100	A-68	現況撤去 閉塞図 (2)	1:100	S-11	QLデッキ合成ズラブ設計・施工標準	—
A-27	改善後 断面詳細図 (1)	1:50	A-69	現況撤去 閉塞図 (3)	1:100	S-12	ポーリング位置図	1:300
A-28	改善後 断面詳細図 (2)	1:50	A-70	現況撤去 電気設備図 1	NONSCALE	S-13	ポーリング柱状図 (1)	—
A-29	改善後 断面詳細図 (3)	1:50	A-71	現況撤去 電気設備図 2	NONSCALE	S-14	ポーリング柱状図 (2)	—
A-30	改善後 階段詳細図	1:30	A-72	現況撤去 電気設備図 3	NONSCALE	S-15	ポーリング柱状図 (3)	—
A-31	平面詳細図・展開図 (1) (1DK-1)	1:50	A-73	現況撤去 電気設備図 4	NONSCALE	S-16	ポーリング柱状図 (4)	—
A-32	平面詳細図・展開図 (2) (1DK-2)	1:50	A-74	現況撤去 機械設備図 1	NONSCALE	S-17	伏図-1	1:100
A-33	平面詳細図・展開図 (3) (2DK-1)	1:50	A-75	現況撤去 機械設備図 2	NONSCALE	S-18	伏図-2	1:100
A-34	平面詳細図・展開図 (4) (2DK-2)	1:50	A-76	現況撤去 機械設備図 3	NONSCALE	S-19	伏図-3	1:100
A-35	平面詳細図・展開図 (5) (2DK-3)	1:50	A-77	現況撤去 機械設備図 4	NONSCALE	S-20	軸組図 1	1:100
A-36	平面詳細図・展開図 (6) (2DK-4)	1:50	A-78	現況撤去 機械設備図 5	NONSCALE	S-21	軸組図 2	1:100
A-37	平面詳細図・展開図 (7) (2DK-5)	1:50	A-79	現況撤去 機械設備図 6	NONSCALE	S-22	基礎リスト	1:30
A-38	平面詳細図・展開図 (8) (3DK)	1:50	A-80	現況撤去 機械設備図 7	NONSCALE	S-23	柱・梁リスト (1)	1:30
A-39	平面詳細図・展開図 (9) (集会場)	1:50	A-81	改善後 エレベーター詳細図 (1) (参考図)	—	S-24	柱・梁リスト (2)	1:30
A-40	共用廊下・EVホール平面詳細図	1:50	A-82	改善後 エレベーター詳細図 (2) (参考図)	1:30	S-25	ラーメン架構詳細図	1:50
A-41	1階～5階 共用廊下展開図	1:50	A-83	改善後 エレベーター詳細図 (3) (参考図)	1:30	S-26	床下ピット配管	1:100



10 石工	1 石材	<p>・天然石張り (10.2.1) (表 10.2.1~2)</p> <p>天然石の種類、表面仕上げ</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種類</th> <th>産地・名称</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>仕上げの種類</th> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table> <p>・テラゾ張り (10.2.1) (表 10.2.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>種石の種類、大きさ(mm)</th> <th>形状</th> <th>仕上げ</th> <th>寸法</th> <th>表面仕上げ</th> </tr> <tr> <td>・テラゾブロック</td> <td>※大理石 ※1.5~12</td> <td>・平もの ・役もの</td> <td>・片面仕上げ ・両面仕上げ</td> <td> </td> <td>・粗磨き ・水磨き ・本磨き</td> </tr> <tr> <td>・テラゾタイル</td> <td>※大理石 ※1.5~12</td> <td> </td> <td> </td> <td>・300型 ・400型</td> <td> </td> </tr> </table>	施工箇所	種類	産地・名称	厚さ(mm)	仕上げの種類																										種類	種石の種類、大きさ(mm)	形状	仕上げ	寸法	表面仕上げ	・テラゾブロック	※大理石 ※1.5~12	・平もの ・役もの	・片面仕上げ ・両面仕上げ		・粗磨き ・水磨き ・本磨き	・テラゾタイル	※大理石 ※1.5~12			・300型 ・400型		12 木工事	1 木材	<p>木材の品質 (12.2.1)</p> <p>木材の現場における含水率 ※ A種 ・ B種</p> <p>※信州木材認証製品又は同等品(長野市産材) ・ 標仕 12.2.1 ・ 市販品</p> <p>・ 保存処理木材を適用する箇所</p> <p>※地盤面から1m以内における部位 ・ 土台、大引、管柱、通し柱、床等</p> <p>・ 間伐材等 (使用箇所)</p> <p>間伐材等：間伐材、林地残材又は小径木であること。</p> <p>仕様 (12.2.1) (表 12.2.3)</p> <table border="1"> <tr> <th>下地材</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>接合・見付材の品質 (径厚比の長さ等)</th> <th>寸法</th> <th>間伐材等の 適用</th> </tr> <tr> <td>造作材</td> <td>・ 杉 ・ 松 ・ 代用樹種を適用しない箇所 ( )</td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table> <p>2 集成材</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>接合・見付材の品質 (径厚比の長さ等)</th> <th>寸法</th> <th>間伐材等の 適用</th> </tr> <tr> <td>・ 造作用集成材</td> <td> </td> <td>※図示(A-37)図</td> <td>※図示</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ 化粧ばり造作用集成材</td> <td> </td> <td>※図示(A- 図)</td> <td>※図示</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ 化粧ばり構造用集成材</td> <td> </td> <td>※図示(A- 図)</td> <td>※図示</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ 造作用単板積層材</td> <td> </td> <td>※図示(A- 図)</td> <td>※図示</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>ホルムアルデヒドの放散量 ※ 規制対象外 ・ 第三種</p> <p>間伐材等：間伐材、合板・製材工場から発生する端材等の残材、林地残材又は小径木の体積比割合が10%以上であること。</p> <p>3 床張り用合板</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>接合の程度</th> <th>表板の樹種名 (品質等級・性能等)</th> <th>防虫 処理</th> <th>その他 の処理</th> <th>間伐材等の 適用</th> </tr> <tr> <td>・ 普通合板</td> <td> </td> <td> </td> <td>※1類 ・ 2類</td> <td>※図示(A- 図)</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 有 ・ 無</td> </tr> <tr> <td>・ 構造用合板</td> <td> </td> <td> </td> <td>・ 特類 ※1類</td> <td>※図示(A- 図)</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 有 ・ 無</td> </tr> <tr> <td>・ 天然木化粧合板</td> <td> </td> <td> </td> <td>・ 1類 ・ 2類</td> <td>※図示(A- 図)</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 有 ・ 無</td> <td>・ 有 ・ 無</td> </tr> </table> <p>ホルムアルデヒドの放散量 ※ 規制対象外 ・ 第三種</p> <p>間伐材等：間伐材、合板・製材工場から発生する端材等の残材、林地残材又は小径木の体積比割合が10%以上であること。</p> <p>4 接着剤</p> <p>接着剤に含まれる可塑剤は、揮発性のものとする。 (12.2.2.3)</p> <p>ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂又はホルムアルデヒド系防腐剤を用いた接着剤のホルムアルデヒドの放散量 ※ 規制対象外 ・ 第三種</p> <p>5 防蟻・防蟻処理</p> <p>防蟻・防蟻処理 (12.3.1)</p> <p>※ 行う (適用部位) ( ) ・ 行わない</p> <p>・ 薬剤の加注入 (保存処理性能区分 ・ K2 ・ K3 ・ K4)</p> <p>・ 薬剤の塗布等 (処理の方法 ※ 標仕12.3.11による)</p>	下地材	種別	施工箇所	接合・見付材の品質 (径厚比の長さ等)	寸法	間伐材等の 適用	造作材	・ 杉 ・ 松 ・ 代用樹種を適用しない箇所 ( )					種別	施工箇所	接合・見付材の品質 (径厚比の長さ等)	寸法	間伐材等の 適用	・ 造作用集成材		※図示(A-37)図	※図示	・	・ 化粧ばり造作用集成材		※図示(A- 図)	※図示	・	・ 化粧ばり構造用集成材		※図示(A- 図)	※図示	・	・ 造作用単板積層材		※図示(A- 図)	※図示	・	種別	施工箇所	厚さ (mm)	接合の程度	表板の樹種名 (品質等級・性能等)	防虫 処理	その他 の処理	間伐材等の 適用	・ 普通合板			※1類 ・ 2類	※図示(A- 図)	・ 有 ・ 無	・ 有 ・ 無	・ 有 ・ 無	・ 構造用合板			・ 特類 ※1類	※図示(A- 図)	・ 有 ・ 無	・ 有 ・ 無	・ 有 ・ 無	・ 天然木化粧合板			・ 1類 ・ 2類	※図示(A- 図)	・ 有 ・ 無	・ 有 ・ 無	・ 有 ・ 無	5 軽量鉄骨地下	スタッドの高さが5mを超える場合 ※図示 (14.5.3) (表 14.5.1)	16 建具工事	1 見本の製作等	<p>建具見本製作 ・ 行う ※行わない (16.1.4)</p> <p>特殊な建具の取組 ・ 行う (建具符号: ) ※行わない</p> <p>2 防犯建物部品</p> <p>・ 適用する (図示) (16.1.6)</p> <p>3 アルミニウム製建具</p> <p>外部に面する建具 (16.2.2) (16.2.4) (表 16.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>耐風圧性</th> <th>気圧性</th> <th>水密性</th> <th>枠見込み(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・ A種</td> <td>S-4</td> <td>※A-3</td> <td>※W-4</td> <td>※70</td> <td>※ 図示</td> </tr> <tr> <td>◎B種</td> <td>S-5</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ C種</td> <td>S-6</td> <td>A-4</td> <td>W-5</td> <td>100</td> <td> </td> </tr> </table> <p>表面処理 ※ B-1種 ・ B-2種 (・ プラチ系 ・ プラチ ・ スチンチ) (表 14.2.1)</p> <p>水切板、せん板等 ※図示による</p> <p>防音ドアセット、防音サッシ ・ 適用する 遮音性の等級 ( )</p> <p>断熱ドアセット、断熱サッシ ◎ 適用する 断熱性の等級 ( H-3 )</p> <p>耐震ドアセット ・ 適用する 面内変形追随性の等級 ( )</p> <p>屋内建具</p> <p>表面処理 ※ C-1種又はB-1種 ( ) (表 14.2.1)</p> <p>・ C-2種又はB-2種 (・ プラチ系 ・ プラチ ・ スチンチ)</p> <p>結露水の処理方法 ※図示 (A- 図) (16.2.4)</p> <p>4 網戸</p> <p>防虫網</p> <p>網の種類 ※ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ 合成樹脂製 ・ ステンレス製 (SUS 316)</p> <p>形式 ※ 外部可動式 ・ 固定式</p> <p>5 樹脂製建具</p> <p>外部に面する建具 (16.3.2.4) (表 16.3.1~3)</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>耐風圧性</th> <th>気圧性</th> <th>水密性</th> <th>枠見込み</th> <th>遮音性能等級</th> <th>断熱性能等級</th> </tr> <tr> <td>・ A種</td> <td>S-4</td> <td> </td> <td>W-4</td> <td> </td> <td>※ 建具表による</td> <td>・ T-A種</td> </tr> <tr> <td>・ B種</td> <td>S-5</td> <td>A-4</td> <td>W-5</td> <td> </td> <td> </td> <td>・ T-B種</td> </tr> <tr> <td>・ C種</td> <td>S-6</td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td>・ H-B種</td> </tr> </table> <p>表面色 ※ 標準色 ・ 特注色</p> <p>6 鋼製建具</p> <p>防火戸の指定 ※ 建具表による (16.1.3)</p> <p>特定防火設備の戸 ◎ 適用あり</p> <p>断熱気密型ドアセットの適用は建具表による (16.4.2) (表 16.4.1)</p> <p>片開き、親子開き及び両開き戸の1枚の戸の有効開口幅が950mm</p> <p>又は有効高さが2,400mmを超える場合の鋼板の厚さ ※図示 (16.4.4)</p> <p>7 鋼製軽量建具</p> <p>断熱気密型ドアセットの適用 ※ 建具表による (16.5.2)</p> <p>片開き、親子開き及び両開き戸の1枚の戸の有効開口幅が950mm</p> <p>又は有効高さが2,400mmを超える場合の鋼板の厚さ ※図示 (16.5.4)</p> <p>8 ステンレス製建具</p> <p>表面仕上げ ※ H.L程度 ・ 鏡面仕上げ (16.6.4)</p> <p>曲げ加工 ※ 普通通戸 ・ 角出し曲げ (補強あり) (16.6.5)</p> <p>特定防火設備の戸 ・ 適用あり (表 16.6.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>鋼材の種類</th> </tr> <tr> <td>屋外</td> <td>※ SUS304又はSUS430J1L</td> </tr> <tr> <td>屋内</td> <td>※ SUS430 ・ SUS304又はSUS430J1L</td> </tr> </table> <p>9 木製建具</p> <p>建物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒドの放散量 (16.7.2)</p> <p>※ 規制対象外 ・ 第三種</p> <p>かまち戸の仕様 かまち ( ) 鏡板 ( ) (16.7.2)</p> <p>ふすまの上張り ※ 新鳥の子又はビニル紙程度(押入等の裏面は除く) ・ 鳥の子 (表 16.7.3)</p> <p>枠、くすりの材料 枠 ( ) ・ くすり ( )</p> <p>縁仕上 ・ 塗り縁 ・ 生地縁 (素地) ・ 生地縁 (ウレタンクリヤー塗装) (表 16.7.9)</p> <p>10 建具用金物</p> <p>マスターキー ※ 製作する ◎ 製作しない (16.8.4)</p> <p>建具用金物 (16.3.6) (16.5.6)</p> <p>錠類はシリンダー錠 (レバーハンドル) とする</p> <p>11 自動ドア開閉機構</p> <p>(16.9.2.3) (表 16.9.1) (表 16.9.2) (表 16.9.3)</p> <table border="1"> <tr> <th>開閉方式</th> <th>センサの種類</th> </tr> <tr> <td>※ スライディングドア</td> <td>・ マットスイッチ ※ 光線反射スイッチ ・ 熱線スイッチ</td> </tr> <tr> <td>・ SSLD-1 ・ SSLD-2</td> <td>・ 音波スイッチ ・ 光電スイッチ ・ 電波スイッチ</td> </tr> <tr> <td>・ DSLD-1 ・ DSLD-2</td> <td>・ タッチスイッチ ・ 押しボタンスイッチ ・ ペダルスイッチ</td> </tr> <tr> <td>・ スイングドア</td> <td>・ 多機能複合スイッチ</td> </tr> <tr> <td>・ SBD-1 ・ SBD-2</td> <td> </td> </tr> </table> <p>・ 凍結防止措置 (適用箇所は建具表による)</p> <p>12 自閉式上り引戸装置</p> <p>材料 ※ SUS 304 アルミニウム製等 防錆性能を有するもの (16.10.2.3)</p> <p>・ 製造所標準仕様による</p> <p>性能等 ※ 標仕表 16.9.1 による</p> <p>・ 製造所標準仕様による</p> <p>13 重量シャッター</p> <p>(16.11.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>シャッターの種類</th> <th>耐風圧強度 ( ) N/m<sup>2</sup></th> </tr> <tr> <td>・ 一般重量シャッター</td> <td>耐風圧強度 ( ) N/m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>・ 外壁用防火シャッター</td> <td>耐風圧強度 ( ) N/m<sup>2</sup></td> </tr> <tr> <td>・ 屋内用防火シャッター</td> <td> </td> </tr> <tr> <td>・ 屋内用防煙シャッター</td> <td> </td> </tr> </table> <p>開閉機能 ※ 上部電動式 (手動併用) ・ 上部手動式 (16.11.2) (表 16.11.1)</p> <p>災害防止機構</p> <p>※ 障害物感知装置 (自動閉鎖型)</p> <p>・ シャッターの二段降下方式</p> <p>一般重量シャッターのシャッターケース ※ 設ける ・ 設けない (16.11.2)</p> <p>14 軽量シャッター</p> <p>開閉形式 ※ 手動式 ・ 上部電動式 (手動併用) (16.12.2) (表 16.12.1)</p> <p>スラット 材質 ※ JIS G 3312 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) 又は JIS G 3318 (塗装溶融亜鉛めっき5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯)</p> <p>・ 鋼板 (16.12.3)</p> <p>形状 ※ インターロック形 ・ オーバーラッピング形 (16.12.4)</p> <p>ガイドレール等 ※ 鋼板製 ・ ステンレス製 SUS 304 (表 16.12.2)</p> <p>耐風圧強度 ( ) N/m<sup>2</sup> (16.12.2~3)</p> <table border="1"> <tr> <th>セクション材料</th> <th>開閉方式</th> <th>収納形式</th> <th>ガイドレール</th> </tr> <tr> <td>※ スチールタイプ</td> <td>※ バランス式</td> <td>・ スタンダード形</td> <td>※ 溶融亜鉛めっき鋼板</td> </tr> <tr> <td>・ アルミニウムタイプ</td> <td>・ チェーン式</td> <td>・ ローヘッド形</td> <td>・ ステンレス鋼板 (SUS 304)</td> </tr> <tr> <td>・ ファイバーグラスタイプ</td> <td>・ 電動式</td> <td>・ ハリポート形</td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td>・ パーチカル形</td> <td> </td> </tr> </table> <p>耐風圧性能 ( ) Pa</p>	種別	耐風圧性	気圧性	水密性	枠見込み(mm)	施工箇所	・ A種	S-4	※A-3	※W-4	※70	※ 図示	◎B種	S-5	・	・	・	・	・ C種	S-6	A-4	W-5	100		種別	耐風圧性	気圧性	水密性	枠見込み	遮音性能等級	断熱性能等級	・ A種	S-4		W-4		※ 建具表による	・ T-A種	・ B種	S-5	A-4	W-5			・ T-B種	・ C種	S-6					・ H-B種	施工箇所	鋼材の種類	屋外	※ SUS304又はSUS430J1L	屋内	※ SUS430 ・ SUS304又はSUS430J1L	開閉方式	センサの種類	※ スライディングドア	・ マットスイッチ ※ 光線反射スイッチ ・ 熱線スイッチ	・ SSLD-1 ・ SSLD-2	・ 音波スイッチ ・ 光電スイッチ ・ 電波スイッチ	・ DSLD-1 ・ DSLD-2	・ タッチスイッチ ・ 押しボタンスイッチ ・ ペダルスイッチ	・ スイングドア	・ 多機能複合スイッチ	・ SBD-1 ・ SBD-2		シャッターの種類	耐風圧強度 ( ) N/m <sup>2</sup>	・ 一般重量シャッター	耐風圧強度 ( ) N/m <sup>2</sup>	・ 外壁用防火シャッター	耐風圧強度 ( ) N/m <sup>2</sup>	・ 屋内用防火シャッター		・ 屋内用防煙シャッター		セクション材料	開閉方式	収納形式	ガイドレール	※ スチールタイプ	※ バランス式	・ スタンダード形	※ 溶融亜鉛めっき鋼板	・ アルミニウムタイプ	・ チェーン式	・ ローヘッド形	・ ステンレス鋼板 (SUS 304)	・ ファイバーグラスタイプ	・ 電動式	・ ハリポート形				・ パーチカル形		15 左官工事	1 モルタル塗り	<p>吸水調整材 (15.2.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>全固形分 (%)</th> <th>吸水量 (g)</th> <th>接着強度 (N/mm<sup>2</sup>)</th> <th>劈壊断率 (%)</th> </tr> <tr> <td>表示値 ±1.0以内</td> <td>30 分で 1g 以下</td> <td>1.0 以上</td> <td>50 以下</td> </tr> </table> <p>均質で有害と認められる異物の混入がないこと。</p> <p>防水剤 (防水モルタル塗りの混入剤) (15.2.2)</p> <p>防水剤の種類 建築用のモルタルに用いるセメント防水剤 (JIS A 1404 による試験)</p> <table border="1"> <tr> <th>混合割合</th> <th>凝 結 時 間</th> <th>曲げ圧縮強度比</th> <th>吸水比</th> <th>透水性</th> </tr> <tr> <td>JIS R 5201 の試験8において</td> <td>70% 以上</td> <td>95% 以下</td> <td>80% 以下</td> <td>294.0 KPa/h</td> </tr> <tr> <td>セメント重量の 5% 以下</td> <td>始発 1 時間以上 終結 10 時間以内</td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table> <p>安全性影響性のひび割れおよびそりがないこと。(JIS R 5201 の試験 9)</p> <p>既製地材の適用及び形状 ( ) ( )</p> <p>床目地 ( ) ・ 押目地 (15.2.5)</p> <p>2 床コンクリート直均し仕上げ</p> <p>(表 6.2.5) (15.3.1.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>平たんさ</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>フリーアクセスフロア (パネル構造) 範囲</td> <td>1m につき 10mm 以下</td> <td> </td> </tr> <tr> <td>フリーアクセスフロア (溝構造) 範囲</td> <td>3m につき 7mm 以下</td> <td> </td> </tr> </table> <p>3 セルフレベリング材塗り</p> <p>・ セットコア系 ・ セメント系 (15.4.2) (表 15.4.1)</p> <p>4 仕上塗材仕上げ</p> <p>(15.5.2) (表 15.5.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>呼び名</th> <th>仕上げの形状等</th> </tr> <tr> <td>・ 薄付仕上げ塗材</td> <td>・ 外装薄塗材 S1</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td> </td> <td>・ 可とう形外装薄塗材 S1</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td> </td> <td>・ 外装薄塗材 E</td> <td>・ 砂壁状 ・ 着色骨材砂壁状</td> </tr> <tr> <td> </td> <td>・ 可とう形外装薄塗材 E</td> <td>・ 砂壁状 ・ 砂状肌 ・ さざ波状</td> </tr> <tr> <td> </td> <td>・ 防水形外装薄塗材 E</td> <td>・ 砂状肌 ・ さざ波状 ・ 凹凸状</td> </tr> <tr> <td> </td> <td>・ 外装薄塗材 C</td> <td>・ 砂壁状</td> </tr> <tr> <td> </td> <td>・ 内装薄塗材 S</td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td>・ 内装薄塗材 L</td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td>・ 内装薄塗材 E</td> <td>・ 砂壁状じゅらく</td> </tr> <tr> <td> </td> <td>・ 内装薄塗材 W</td> <td>・ 砂壁状じゅらく</td> </tr> <tr> <td>◎ 複層仕上塗材</td> <td>・ 複層塗材 CE</td> <td>・ 砂状肌状 ・ 凸凹処理 ※ 凹凸模様</td> </tr> <tr> <td>◎ 複層塗材 S1</td> <td>・ 複層塗材 E</td> <td>・ 上塗材</td> </tr> <tr> <td> </td> <td>・ 複層塗材 RE</td> <td>・ 溶媒 ※ 水系 ・ 溶剤系</td> </tr> <tr> <td> </td> <td>・ 可とう形複層塗材 CE</td> <td>・ 樹脂 ※ アクリル系</td> </tr> <tr> <td> </td> <td>・ 防水形複層塗材 CE</td> <td>・ 骨材 ※ アルカリ系</td> </tr> <tr> <td> </td> <td>・ 防水形複層塗材 E</td> <td>・ 外観 ※ つやあり ・ つやなし</td> </tr> <tr> <td>◎ 防水形複層塗材 RE</td> <td>・ 防水形複層塗材 RS</td> <td>・ 防水形の増塗材 ※ 行う</td> </tr> <tr> <td>◎ 複層仕上塗材</td> <td>・ 吹付用軽量塗材</td> <td>・ 砂壁状</td> </tr> <tr> <td> </td> <td>・ こて塗用軽量塗材</td> <td>・ 平たん状</td> </tr> </table> <p>建物内部に使用するユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒド放散量</p> <p>※ 規制対象外 ・ 第三種</p> <p>防火材料の指定 (15.5.2)</p> <p>※ 屋内の壁、天井の仕上げ材は防火材料とする。</p> <p>所要量の確認 (15.5.7)</p> <p>※ 行う (単位面積当たりの使用量) ・ 行わない</p> <p>5 ロックウール吹付け</p> <p>ロックウールのホルムアルデヒド放散量 (15.8.2)</p> <p>※ 規制対象外 ・ 第三種</p> <p>接着剤のホルムアルデヒド放散量 (15.8.2)</p> <p>※ 規制対象外 ・ 第三種</p> <p>ロックウールの仕上げ吹付け厚さ (15.8.3)</p> <p>※図示 ・ 25mm</p>	全固形分 (%)	吸水量 (g)	接着強度 (N/mm <sup>2</sup> )	劈壊断率 (%)	表示値 ±1.0以内	30 分で 1g 以下	1.0 以上	50 以下	混合割合	凝 結 時 間	曲げ圧縮強度比	吸水比	透水性	JIS R 5201 の試験8において	70% 以上	95% 以下	80% 以下	294.0 KPa/h	セメント重量の 5% 以下	始発 1 時間以上 終結 10 時間以内				施工箇所	平たんさ	備 考	フリーアクセスフロア (パネル構造) 範囲	1m につき 10mm 以下		フリーアクセスフロア (溝構造) 範囲	3m につき 7mm 以下		種 類	呼び名	仕上げの形状等	・ 薄付仕上げ塗材	・ 外装薄塗材 S1	・		・ 可とう形外装薄塗材 S1	・		・ 外装薄塗材 E	・ 砂壁状 ・ 着色骨材砂壁状		・ 可とう形外装薄塗材 E	・ 砂壁状 ・ 砂状肌 ・ さざ波状		・ 防水形外装薄塗材 E	・ 砂状肌 ・ さざ波状 ・ 凹凸状		・ 外装薄塗材 C	・ 砂壁状		・ 内装薄塗材 S			・ 内装薄塗材 L			・ 内装薄塗材 E	・ 砂壁状じゅらく		・ 内装薄塗材 W	・ 砂壁状じゅらく	◎ 複層仕上塗材	・ 複層塗材 CE	・ 砂状肌状 ・ 凸凹処理 ※ 凹凸模様	◎ 複層塗材 S1	・ 複層塗材 E	・ 上塗材		・ 複層塗材 RE	・ 溶媒 ※ 水系 ・ 溶剤系		・ 可とう形複層塗材 CE	・ 樹脂 ※ アクリル系		・ 防水形複層塗材 CE	・ 骨材 ※ アルカリ系		・ 防水形複層塗材 E	・ 外観 ※ つやあり ・ つやなし	◎ 防水形複層塗材 RE	・ 防水形複層塗材 RS	・ 防水形の増塗材 ※ 行う	◎ 複層仕上塗材	・ 吹付用軽量塗材	・ 砂壁状		・ こて塗用軽量塗材	・ 平たん状	17 屋根及び土工	1 長尺金属板葺 <p>(13.2.2~3) (表 13.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>屋根葺形式</th> <th>長尺金属板の種類、記号</th> <th>板厚(mm)</th> </tr> <tr> <td>・ 横葺</td> <td>※ 塗装溶融 55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯 (GGLCOR-20-AZ150)</td> <td>※ 0.4</td> </tr> <tr> <td>◎ 平葺</td> <td>・</td> <td>・ 0.5</td> </tr> </table> <p>下葺材 ※ アスファルトルーフィング 940 ・ GOM改質アスファルトルーフィング</p> <p>屋根葺工法 ※ 図示 (A-28) 図</p> <p>雪止め ※ 設ける (図示 A-28) 図 (13.2.3)</p> <p>2 折板葺</p> <p>(13.3.2~3) (表 13.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>形 状 (mm)</th> <th>※ 重ね形</th> <th>◎ はせ縁形</th> <th>・ かん合形</th> </tr> <tr> <td>材 質</td> <td>山高 ( 90 )</td> <td>山ピッチ ( 600 )</td> <td>板厚 ※ 0.6 ◎ 0.8</td> </tr> <tr> <td>材 質 (規格等)</td> <td>※ 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯 (GGLCOR-20-AZ 150)</td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td>断 熱 材</td> <td>※ 有り (種別: )</td> <td>厚さ: (mm)</td> <td>・ 無し</td> </tr> <tr> <td>断 熱 材</td> <td>※ 有り (種別: )</td> <td>厚さ: (mm)</td> <td>・ 無し</td> </tr> <tr> <td>断 熱 材</td> <td>防火性能 ※ 30分 耐火 ・ 無し</td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table> <p>材 種 ・ 配管用鋼管 (GFP) ・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (13.5.2) (表 13.5.1)</p> <p>・ 表面処理鋼板 (屋根同材) ・ ステンレス鋼管 ◎ アルミ既製品 (13.5.2)</p> <p>防露材のホルムアルデヒド放散量 ※ 規制対象外 ・ 第三種 (13.5.2)</p> <p>鋼管製での防露 ※ 行う 標仕表 13.5.5 による (13.5.3) (表 13.5.5)</p> <p>掃 除 口 ※ 有り ・ 無し</p> <p>3 とい</p> <p>※ 受注者及び施工業者と連名で、保証書を提出すること。</p> <p>◎ ガルバリウム等 保証期間 10年</p> <p>◎ 折 板 保証期間 10年</p> <p>・ 長尺カラー鉄板 保証期間 5年</p> <p>4 保証書</p>	屋根葺形式	長尺金属板の種類、記号	板厚(mm)	・ 横葺	※ 塗装溶融 55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯 (GGLCOR-20-AZ150)	※ 0.4	◎ 平葺	・	・ 0.5	形 状 (mm)	※ 重ね形	◎ はせ縁形	・ かん合形	材 質	山高 ( 90 )	山ピッチ ( 600 )	板厚 ※ 0.6 ◎ 0.8	材 質 (規格等)	※ 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯 (GGLCOR-20-AZ 150)			断 熱 材	※ 有り (種別: )	厚さ: (mm)	・ 無し	断 熱 材	※ 有り (種別: )	厚さ: (mm)	・ 無し	断 熱 材	防火性能 ※ 30分 耐火 ・ 無し			18 金属工事	1 あと施工アンカー <p>引抜耐力の確認試験 ※ 行う (14.1.3)</p> <p>2 ステンレスの表面仕上げ</p> <p>(14.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>※ H.L程度</td> <td>下記以外の見え掛り全て</td> </tr> <tr> <td>・ Na2 B 程度</td> <td> </td> </tr> <tr> <td>・ 鏡面仕上げ</td> <td> </td> </tr> </table> <p>3 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理</p> <p>(14.2.2) (表 14.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>・ B-1 種 (無着色)</td> <td> </td> </tr> <tr> <td>・ B-2 種 (・ プラチ系 ・ プラチ ・ スチンチ)</td> <td> </td> </tr> </table> <p>4 鉄鋼の垂れめっき</p> <p>(14.2.3) (表 14.2.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>表面処理方法</th> <th>種 別</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>溶融垂れめっき</td> <td>・ A種</td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td>・ B種</td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td>・ C種</td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td>・ D種</td> <td> </td> </tr> <tr> <td>電気垂れめっき</td> <td>・ E種</td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td>・ F種</td> <td> </td> </tr> </table> <p>5 軽量鉄骨天井下地</p> <p>(14.4.4)</p> <p>・ ダクト等により吊吊ト間隔が900mmを超える場合の補強 ※ 図示 (A- 図)</p> <p>◎ 天井ふところ 1.5m 以上の場合 ※ 吊りボルトの補強を行う</p> <p>・ 天井ふところ 3.0m を超える場合の補強 ※ 図示 (A- 図)</p> <p>・ 耐震性を考慮した補強 ※ 図示 (A- 図)</p> <p>・ 屋外の軒天井及びビロティ天井等における耐風圧性を考慮した補強 ※ 図示 (A- 図)</p>	種 類	施工箇所	※ H.L程度	下記以外の見え掛り全て	・ Na2 B 程度		・ 鏡面仕上げ		種 別	施工箇所	・ B-1 種 (無着色)		・ B-2 種 (・ プラチ系 ・ プラチ ・ スチンチ)		表面処理方法	種 別	施工箇所	溶融垂れめっき	・ A種			・ B種			・ C種			・ D種		電気垂れめっき	・ E種			・ F種		19 土工	1 土工 <p>(11.2.2.11.3.2.11.4.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>主な用途区分</th> <th>形状・寸法</th> <th>吸水率区分</th> <th>軸策</th> <th>役物</th> <th>色</th> <th>再生材</th> <th>耐凍害性</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>施工箇所</td> <td>(mm)</td> <td>1類 2類</td> <td>加断</td> <td>無軸 ありなし</td> <td>標準 特注</td> <td>◎ ありなし</td> <td>◎ ありなし</td> <td>備考</td> </tr> <tr> <td>ポーチ</td> <td>150×150</td> <td>◎</td> <td>・</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>・</td> <td>◎</td> <td>スリップ</td> </tr> <tr> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> </tr> </table> <p>役物：標準的な曲がり (小口、標準、二丁、厚層) の役物は一体成形とする</p> <p>タイルの試験張り ※ 行わない ・ 行う (※ 外壁タイル ( ) )</p> <p>タイルの見本焼き ※ 行わない ・ 行う (※ 外壁タイル ( ) )</p> <p>2 伸縮調整目地、ひび割れ誘発目地</p> <p>目地の位置 (11.1.3)</p> <p>※ 標仕 表 11.1.1 による ・ 図示</p> <p>3 セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り</p> <p>壁タイル張りの工法 (11.2.7) (表 11.2.3)</p> <p>内装タイル ※ 改良積上げ張り</p> <p>外装タイル ・ 密着張り ・ 改良積上げ張り ・ 改良圧着張り</p> <p>コンクリート素地面の処理 ・ 行わない ※ 行う (施工範囲 ※ 図示 ( ) (11.2.7))</p> <p>処理方法 ・ MCR工法 ・ 目荒し工法</p> <p>MCR 工法を行う場合は、せき板面に MCR 工法用気泡ポリエチレンシート張りとし、仕上げ面凹凸状態とする。</p> <p>高圧水洗工法の目荒しを行う場合は、水圧 50 N/mm<sup>2</sup> 以上かつ、2.5 分/m<sup>2</sup> 以上とし、施工計画書を監督職員に提出し承諾を受ける。また、目荒しの状態は、事前に監督職員に承諾を受ける。</p> <p>4 接着剤による陶磁器質タイル張り</p> <p>接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※ 規制対象外 ・ 第三種 (11.3.3)</p> <p>壁タイル張りの工法 (11.3.7)</p> <p>内装壁タイル接着剤張り</p> <p>・ 外装壁タイル接着剤張り (・ 外装タイル ・ 内装タイル以外のユニットタイル ( ) )</p> <p>コンクリート素地面の処理 ・ 行わない ※ 行う (施工範囲 ※ 図示 ( ) )</p> <p>処理方法 ・ MCR工法 ・ 目荒し工法</p> <p>5 陶磁器質タイル型枠先付け</p> <p>(11.4.3) (表 11.4.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>適用タイル</th> <th>タイル型枠先付け面のせき板</th> </tr> <tr> <td>※ タイルシート法</td> <td>※ 標仕 6.8.3 [材料] (b) (2) 又は</td> </tr> <tr> <td>・ 目地削法</td> <td>金属製タイル先付け用パネル</td> </tr> <tr> <td>・ 積木法</td> <td>大型タイル</td> </tr> </table>	主な用途区分	形状・寸法	吸水率区分	軸策	役物	色	再生材	耐凍害性	備考	施工箇所	(mm)	1類 2類	加断	無軸 ありなし	標準 特注	◎ ありなし	◎ ありなし	備考	ポーチ	150×150	◎	・	◎	◎	・	◎	スリップ																												適用タイル	タイル型枠先付け面のせき板	※ タイルシート法	※ 標仕 6.8.3 [材料] (b) (2) 又は	・ 目地削法	金属製タイル先付け用パネル	・ 積木法	大型タイル
	施工箇所	種類	産地・名称	厚さ(mm)	仕上げの種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
種類	種石の種類、大きさ(mm)	形状	仕上げ	寸法	表面仕上げ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・テラゾブロック	※大理石 ※1.5~12	・平もの ・役もの	・片面仕上げ ・両面仕上げ		・粗磨き ・水磨き ・本磨き																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・テラゾタイル	※大理石 ※1.5~12			・300型 ・400型																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
下地材	種別	施工箇所	接合・見付材の品質 (径厚比の長さ等)	寸法	間伐材等の 適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
造作材	・ 杉 ・ 松 ・ 代用樹種を適用しない箇所 ( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
種別	施工箇所	接合・見付材の品質 (径厚比の長さ等)	寸法	間伐材等の 適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
・ 造作用集成材		※図示(A-37)図	※図示	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
・ 化粧ばり造作用集成材		※図示(A- 図)	※図示	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
・ 化粧ばり構造用集成材		※図示(A- 図)	※図示	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
・ 造作用単板積層材		※図示(A- 図)	※図示	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
種別	施工箇所	厚さ (mm)	接合の程度	表板の樹種名 (品質等級・性能等)	防虫 処理	その他 の処理	間伐材等の 適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 普通合板			※1類 ・ 2類	※図示(A- 図)	・ 有 ・ 無	・ 有 ・ 無	・ 有 ・ 無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 構造用合板			・ 特類 ※1類	※図示(A- 図)	・ 有 ・ 無	・ 有 ・ 無	・ 有 ・ 無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 天然木化粧合板			・ 1類 ・ 2類	※図示(A- 図)	・ 有 ・ 無	・ 有 ・ 無	・ 有 ・ 無																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
種別	耐風圧性	気圧性	水密性	枠見込み(mm)	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・ A種	S-4	※A-3	※W-4	※70	※ 図示																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
◎B種	S-5	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・ C種	S-6	A-4	W-5	100																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
種別	耐風圧性	気圧性	水密性	枠見込み	遮音性能等級	断熱性能等級																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
・ A種	S-4		W-4		※ 建具表による	・ T-A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
・ B種	S-5	A-4	W-5			・ T-B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
・ C種	S-6					・ H-B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
施工箇所	鋼材の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
屋外	※ SUS304又はSUS430J1L																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
屋内	※ SUS430 ・ SUS304又はSUS430J1L																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
開閉方式	センサの種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
※ スライディングドア	・ マットスイッチ ※ 光線反射スイッチ ・ 熱線スイッチ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・ SSLD-1 ・ SSLD-2	・ 音波スイッチ ・ 光電スイッチ ・ 電波スイッチ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・ DSLD-1 ・ DSLD-2	・ タッチスイッチ ・ 押しボタンスイッチ ・ ペダルスイッチ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・ スイングドア	・ 多機能複合スイッチ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・ SBD-1 ・ SBD-2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
シャッターの種類	耐風圧強度 ( ) N/m <sup>2</sup>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・ 一般重量シャッター	耐風圧強度 ( ) N/m <sup>2</sup>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・ 外壁用防火シャッター	耐風圧強度 ( ) N/m <sup>2</sup>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・ 屋内用防火シャッター																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・ 屋内用防煙シャッター																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
セクション材料	開閉方式	収納形式	ガイドレール																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
※ スチールタイプ	※ バランス式	・ スタンダード形	※ 溶融亜鉛めっき鋼板																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
・ アルミニウムタイプ	・ チェーン式	・ ローヘッド形	・ ステンレス鋼板 (SUS 304)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
・ ファイバーグラスタイプ	・ 電動式	・ ハリポート形																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		・ パーチカル形																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
全固形分 (%)	吸水量 (g)	接着強度 (N/mm <sup>2</sup> )	劈壊断率 (%)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
表示値 ±1.0以内	30 分で 1g 以下	1.0 以上	50 以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
混合割合	凝 結 時 間	曲げ圧縮強度比	吸水比	透水性																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
JIS R 5201 の試験8において	70% 以上	95% 以下	80% 以下	294.0 KPa/h																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
セメント重量の 5% 以下	始発 1 時間以上 終結 10 時間以内																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
施工箇所	平たんさ	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
フリーアクセスフロア (パネル構造) 範囲	1m につき 10mm 以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
フリーアクセスフロア (溝構造) 範囲	3m につき 7mm 以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
種 類	呼び名	仕上げの形状等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
・ 薄付仕上げ塗材	・ 外装薄塗材 S1	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	・ 可とう形外装薄塗材 S1	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	・ 外装薄塗材 E	・ 砂壁状 ・ 着色骨材砂壁状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	・ 可とう形外装薄塗材 E	・ 砂壁状 ・ 砂状肌 ・ さざ波状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	・ 防水形外装薄塗材 E	・ 砂状肌 ・ さざ波状 ・ 凹凸状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	・ 外装薄塗材 C	・ 砂壁状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	・ 内装薄塗材 S																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・ 内装薄塗材 L																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・ 内装薄塗材 E	・ 砂壁状じゅらく																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	・ 内装薄塗材 W	・ 砂壁状じゅらく																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
◎ 複層仕上塗材	・ 複層塗材 CE	・ 砂状肌状 ・ 凸凹処理 ※ 凹凸模様																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
◎ 複層塗材 S1	・ 複層塗材 E	・ 上塗材																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	・ 複層塗材 RE	・ 溶媒 ※ 水系 ・ 溶剤系																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	・ 可とう形複層塗材 CE	・ 樹脂 ※ アクリル系																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	・ 防水形複層塗材 CE	・ 骨材 ※ アルカリ系																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	・ 防水形複層塗材 E	・ 外観 ※ つやあり ・ つやなし																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
◎ 防水形複層塗材 RE	・ 防水形複層塗材 RS	・ 防水形の増塗材 ※ 行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
◎ 複層仕上塗材	・ 吹付用軽量塗材	・ 砂壁状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	・ こて塗用軽量塗材	・ 平たん状																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
屋根葺形式	長尺金属板の種類、記号	板厚(mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
・ 横葺	※ 塗装溶融 55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯 (GGLCOR-20-AZ150)	※ 0.4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
◎ 平葺	・	・ 0.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
形 状 (mm)	※ 重ね形	◎ はせ縁形	・ かん合形																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
材 質	山高 ( 90 )	山ピッチ ( 600 )	板厚 ※ 0.6 ◎ 0.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
材 質 (規格等)	※ 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯 (GGLCOR-20-AZ 150)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
断 熱 材	※ 有り (種別: )	厚さ: (mm)	・ 無し																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
断 熱 材	※ 有り (種別: )	厚さ: (mm)	・ 無し																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
断 熱 材	防火性能 ※ 30分 耐火 ・ 無し																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
種 類	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
※ H.L程度	下記以外の見え掛り全て																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・ Na2 B 程度																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・ 鏡面仕上げ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
種 別	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・ B-1 種 (無着色)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・ B-2 種 (・ プラチ系 ・ プラチ ・ スチンチ)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
表面処理方法	種 別	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
溶融垂れめっき	・ A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・ B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・ C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・ D種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
電気垂れめっき	・ E種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・ F種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
主な用途区分	形状・寸法	吸水率区分	軸策	役物	色	再生材	耐凍害性	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	(mm)	1類 2類	加断	無軸 ありなし	標準 特注	◎ ありなし	◎ ありなし	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
ポーチ	150×150	◎	・	◎	◎	・	◎	スリップ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
適用タイル	タイル型枠先付け面のせき板																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
※ タイルシート法	※ 標仕 6.8.3 [材料] (b) (2) 又は																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・ 目地削法	金属製タイル先付け用パネル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・ 積木法	大型タイル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									

16	ガラス	材料 種類及び厚さによる種類 ※ 建具表による ガラス留め材 (16.14.2) (表 9.7.1) 建具の種類 アルミニウム製 ※ シーリング材 ・ ガスケット (F1 X部はシーリング材) 鋼製及び鋼製軽量 ※ シーリング材 ステンレス製 ※ シーリング材 防火戸のガラス留め材は建築基準法に基づき防火性能を有するものとする。 板ガラスをはめ込む大きさ (16.14.3) 幅仕 16.13.3 以外のアルミニウム製建具及び板ガラスの場合は (社)日本建築学会 JASS 17 が「工事」3.1 納まり寸法標準によるほか、性能値が確認できる資料を監督職員に提出する
	ガラスブロッコ	材料 (16.14.5) 表面形状 呼び寸法 (mm) 厚さ (mm) 色調 防火性能 ・ 正方形 ・ ・ ・ ・ ・ ※ クリア ※ 無し ・ 長方形 ・ ・ ・ ・ ・ ・ カラー ・ ・ ・ ・ ・ 有り ・ ガラスブロッコ積みの金属製化粧カバー 材料 ( ) 寸法 ( ) 形状 ( ) ・ 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法
	ガラス用フィルム (内張り用)	用途による区分 記号 ・ ガラス飛散防止フィルム ※ GS-A-B ・ 日射調整フィルム/ガラス飛散防止フィルム ・ SC-A/GS-A-B ・ SC-B/GS-A-B ・ ガラス貫通防止フィルム ※ SF-A ・ 日射調整フィルム/ガラス貫通防止フィルム ・ SC-A/SF-A ・ SC-B/SF-A 品質 JIS A5759 による
	鋼製建具	耐風圧性 ・ S-4 ・ S-5 ○ S-6
17	1 1	設計図書による規定の他、特記無き事項は(社)日本建築学会JASS14による。 カーテンウォール材料の種類 (17.2.2) 種別 規格等 ※ アルミニウム製 ※ 標仕 16.2.3 のアルミニウム製建具材料による ・ ・ ・ ・ ・ カーテンウォール方式 ・ 方立方式 ・ バックマリアン方式 (単純 2辺支持構造 ・ SSG 構造) ・ スパンドレル方式 ・ パネル方式 ・ 小型パネル組み合わせ方式 (ノックダウン方式 ・ ユニット方式) シーリング材及びガラス取付け材料 (9.6.2) (17.2.2) (表 9.6.1) 下表以外は標仕 9.7.1 による 被着体の組合せ シーリング材の種類 記号 主成分による区分 耐久性による区分 金属 ガラス 石、タイル ガラス ガラス 構造用ガスケット ※ 適用しない (施工箇所: 図示) ・ 適用する (施工箇所: 図示) 断熱材 (17.2.2) ※ 適用しない ・ 適用する (種類: 厚さ (mm) 施工箇所: 図示) 表面仕上げ ( ) 製品の寸法許容差 ※ 標仕 17.2.1 による (17.2.3) (表 17.2.1) ・ 製造所標準製作規定寸法許容差による アルミニウムの表面処理 (17.2.3) (表 14.2.1) 種別 色調等 ・ A-1 種 ・ B-1 種 無着色 ・ A-2 種 ・ B-2 種 ※ ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー ・ 着色塗膜 塗装材料 ( ) 焼付け方法 ( ) コート ( ) ベーク 耐風圧性能 (17.1.3) 性能値 ※ 建築基準法施行令第 87 条及び建設省告示第 1454 号に定められた風圧力に対して安全であること。 ・ 正圧 N/m <sup>2</sup> 以上及び負圧 N/m <sup>2</sup> 以上に対して安全であること。 主要部材の耐風圧性能 (ガラスを除く) 支点間距離 (h) たわみ量 状態 ※ 4m 以下 ※ ± (1/150) × h ※ 各部の破損、残留変形 ・ 4m を超える かつ絶対量 20mm 以下 有害な変形が起こらないこと 耐震性能 (17.1.3) 設計用震度 水平方向 (KH) ※ 1.0 垂直方向 (KV) ※ 0.5 建物の構造種別 層間変位量 (h=支点間距離) 状態 鉄骨造 ※ ± (1/100) × h 以上 ※ 部材の脱落、ガラスの破損及び主要部材に有害な歪みが生じない 鉄骨コンクリート造 ※ ± (1/200) × h 以上 ※ シーリングは補修程度 鉄骨鉄筋コンクリート造 ・ ・ ・ 水密性 ・ W-4 ・ W-5 気密性 ・ A-3 ・ A-4 耐火性能 ※ 適用しない (時間、施工箇所: 図示) 耐温度差性 (°C) ・ 60 ・ 70 ・ 80 遮音性 ・ T-3 ・ T-4 ・ T-5 断熱性 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 ・ H-5 映像調整 ※ 行わない (行方 (建具表による)) 製造所 性能等の確認できる資料を提出し監督職員の承認を受ける
	2 2	設計図書による規定の他、特記無き事項は(社)日本建築学会 JASS 14 による。 コンクリートの種類及び品質 (17.3.2) ※ 標仕 17.3.2 による ・ 下表による。ただし、下表以外は標仕 17.3.2 による。 コンクリートの種類 設計基準強度 (Fc) 所要スランプ (mm) 鉄筋 ※ SD 295 A (14.2.3) (表 14.2.2) 取付け用金物の表面処理 (鉄の亜鉛めっき) 及び材質 金物種類及び部位 内部 外部 P C 配打込み金物 ※ E 種 ※ A 種 P C 配打込み取付けボルト ※ E 種 ※ ステンレスボルト 2次ファスナー ※ E 種 ※ A 種 取付けボルト ※ E 種 ※ A 種 レベル調整ボルト ※ E 種 ※ A 種 上記以外はカーテンウォール製作所の仕様による シーリング材料 下記以外は標仕 9.6.1 による (9.7.2) (17.3.2) (表 9.7.1) 施工箇所 シーリング材の種類 記号 主成分による区分 耐久性による区分 カーテンウォール板間目地 耐火用目地材 ・ 適用する ※ 図示 断熱材 (17.3.3) ※ 適用しない (種類: 厚さ (mm) 施工箇所: 図示) 製品の寸法許容差 ※ 標仕 17.3.1 による (17.3.3) (表 17.3.1) ・ 製造所標準製作規定寸法許容差による 表面仕上げ ( ) (17.3.3) 配筋 ※ 図示による (17.3.4) 耐火材料 施工部位 種別 規格等 ・ ファスナー部 ・ 取付けブラケット ・ パネル目地部 ・ 形腐ふさぎ 耐風圧性能 (17.1.3) 性能値 ※ 建築基準法施行令第 87 条及び建設省告示第 1454 号に定められた風圧力に対して安全であること。 ・ 正圧 N/m <sup>2</sup> 以上及び負圧 N/m <sup>2</sup> 以上に対して安全であること。 耐震性能 (17.1.3) 設計用震度 水平方向 (KH) ※ 1.0 垂直方向 (KV) ※ 0.5 建物の構造種別 層間変位量 (h=支点間距離) 状態 鉄骨造 ※ ± (1/100) × h 以上 ※ 部材が損傷せず、破損脱落もしない。 鉄筋コンクリート造 ※ ± (1/200) × h 以上 ※ ガラス等の破損もない 鉄骨鉄筋コンクリート造 ・ ・ ・ ※ シーリングは補修程度
	3 3	① 材料 (18.1.3) ② 表地ごしらえ (18.2.4) (表 18.3.4) 種別 施工部位及び塗料種類 A 種 鋼製の建具及び 2 液形ポリウレタンエナメル塗料、常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗料の場合 B 種 A 種、C 種以外 C 種 下塗りに変成エポキシ樹脂塗料を塗装する場合 材 質 エポキシ系塗料 (※ 標準色 ・ ) 仕上り種別 ※ 平滑仕上げ ○ 防汚仕上げ 塗布量 プライマー塗りのうえ主剤 2 回塗りとし、総塗布量は 0.5kg/m <sup>2</sup> 以上とする 材 質 水性アクリル系樹脂塗料 (※ 標準色 ・ ) 仕上り種別 コーティング (ローラー刷毛塗り) 塗布量 主剤 2 回塗とし、総塗布量は 0.25kg/m <sup>2</sup> 以上とする。 鉄鋼面の上塗り等級 (18.7.2) 等級 塗料種類 ○ 1 級 ふっ素樹脂塗料 ・ 2 級 アクリルシリコン樹脂塗料 ・ 3 級 ポリウレタン樹脂塗料 亜鉛めっき鋼面の上塗り等級 (18.7.3) 等級 塗料種類 ○ 1 級 ふっ素樹脂塗料 ・ 2 級 アクリルシリコン樹脂塗料 ・ 3 級 ポリウレタン樹脂塗料 コンクリート面及び押出成形セメント板面種別 (18.7.4) 種別 塗料種類 ○ A 種 ふっ素樹脂塗料 ・ B 種 アクリルシリコン樹脂塗料 ・ C 種 ポリウレタン樹脂塗料
	4 4	① 接着剤 (19.2.2) (19.3.3) ② ビニル床シート張り (19.2.2) 種別 JIS の記号 色調 厚さ (mm) ※ 発泡層のないもの ※ FS ・ ※ 無地 ・ マーブル柄 ※ 2.0 ・ 発泡層のあるもの ※ 柄物 ・ 無地 工法 ※ 熱溶接工法 ・ 突付け (施工箇所: ) (19.2.3) ③ ビニル床タイル張り (19.2.2) 種別 JIS の記号 厚さ (mm) 備考 ※ コンポジションビニル床タイル (半硬質) KT ※ 2.0 ・ コンポジションビニル床タイル (軟質) KT ・ ホモジニアスビニル床タイル TT, FT

18	1 1	設計図書による規定の他、特記無き事項は(社)日本建築学会JASS14による。 カーテンウォール材料の種類 (17.2.2) 種別 規格等 ※ アルミニウム製 ※ 標仕 16.2.3 のアルミニウム製建具材料による ・ ・ ・ ・ ・ カーテンウォール方式 ・ 方立方式 ・ バックマリアン方式 (単純 2辺支持構造 ・ SSG 構造) ・ スパンドレル方式 ・ パネル方式 ・ 小型パネル組み合わせ方式 (ノックダウン方式 ・ ユニット方式) シーリング材及びガラス取付け材料 (9.6.2) (17.2.2) (表 9.6.1) 下表以外は標仕 9.7.1 による 被着体の組合せ シーリング材の種類 記号 主成分による区分 耐久性による区分 金属 ガラス 石、タイル ガラス ガラス 構造用ガスケット ※ 適用しない (施工箇所: 図示) ・ 適用する (施工箇所: 図示) 断熱材 (17.2.2) ※ 適用しない ・ 適用する (種類: 厚さ (mm) 施工箇所: 図示) 表面仕上げ ( ) 製品の寸法許容差 ※ 標仕 17.2.1 による (17.2.3) (表 17.2.1) ・ 製造所標準製作規定寸法許容差による アルミニウムの表面処理 (17.2.3) (表 14.2.1) 種別 色調等 ・ A-1 種 ・ B-1 種 無着色 ・ A-2 種 ・ B-2 種 ※ ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー ・ 着色塗膜 塗装材料 ( ) 焼付け方法 ( ) コート ( ) ベーク 耐風圧性能 (17.1.3) 性能値 ※ 建築基準法施行令第 87 条及び建設省告示第 1454 号に定められた風圧力に対して安全であること。 ・ 正圧 N/m <sup>2</sup> 以上及び負圧 N/m <sup>2</sup> 以上に対して安全であること。 主要部材の耐風圧性能 (ガラスを除く) 支点間距離 (h) たわみ量 状態 ※ 4m 以下 ※ ± (1/150) × h ※ 各部の破損、残留変形 ・ 4m を超える かつ絶対量 20mm 以下 有害な変形が起こらないこと 耐震性能 (17.1.3) 設計用震度 水平方向 (KH) ※ 1.0 垂直方向 (KV) ※ 0.5 建物の構造種別 層間変位量 (h=支点間距離) 状態 鉄骨造 ※ ± (1/100) × h 以上 ※ 部材の脱落、ガラスの破損及び主要部材に有害な歪みが生じない 鉄骨コンクリート造 ※ ± (1/200) × h 以上 ※ シーリングは補修程度 鉄骨鉄筋コンクリート造 ・ ・ ・ 水密性 ・ W-4 ・ W-5 気密性 ・ A-3 ・ A-4 耐火性能 ※ 適用しない (時間、施工箇所: 図示) 耐温度差性 (°C) ・ 60 ・ 70 ・ 80 遮音性 ・ T-3 ・ T-4 ・ T-5 断熱性 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 ・ H-5 映像調整 ※ 行わない (行方 (建具表による)) 製造所 性能等の確認できる資料を提出し監督職員の承認を受ける
	2 2	設計図書による規定の他、特記無き事項は(社)日本建築学会 JASS 14 による。 コンクリートの種類及び品質 (17.3.2) ※ 標仕 17.3.2 による ・ 下表による。ただし、下表以外は標仕 17.3.2 による。 コンクリートの種類 設計基準強度 (Fc) 所要スランプ (mm) 鉄筋 ※ SD 295 A (14.2.3) (表 14.2.2) 取付け用金物の表面処理 (鉄の亜鉛めっき) 及び材質 金物種類及び部位 内部 外部 P C 配打込み金物 ※ E 種 ※ A 種 P C 配打込み取付けボルト ※ E 種 ※ ステンレスボルト 2次ファスナー ※ E 種 ※ A 種 取付けボルト ※ E 種 ※ A 種 レベル調整ボルト ※ E 種 ※ A 種 上記以外はカーテンウォール製作所の仕様による シーリング材料 下記以外は標仕 9.6.1 による (9.7.2) (17.3.2) (表 9.7.1) 施工箇所 シーリング材の種類 記号 主成分による区分 耐久性による区分 カーテンウォール板間目地 耐火用目地材 ・ 適用する ※ 図示 断熱材 (17.3.3) ※ 適用しない (種類: 厚さ (mm) 施工箇所: 図示) 製品の寸法許容差 ※ 標仕 17.3.1 による (17.3.3) (表 17.3.1) ・ 製造所標準製作規定寸法許容差による 表面仕上げ ( ) (17.3.3) 配筋 ※ 図示による (17.3.4) 耐火材料 施工部位 種別 規格等 ・ ファスナー部 ・ 取付けブラケット ・ パネル目地部 ・ 形腐ふさぎ 耐風圧性能 (17.1.3) 性能値 ※ 建築基準法施行令第 87 条及び建設省告示第 1454 号に定められた風圧力に対して安全であること。 ・ 正圧 N/m <sup>2</sup> 以上及び負圧 N/m <sup>2</sup> 以上に対して安全であること。 耐震性能 (17.1.3) 設計用震度 水平方向 (KH) ※ 1.0 垂直方向 (KV) ※ 0.5 建物の構造種別 層間変位量 (h=支点間距離) 状態 鉄骨造 ※ ± (1/100) × h 以上 ※ 部材が損傷せず、破損脱落もしない。 鉄筋コンクリート造 ※ ± (1/200) × h 以上 ※ ガラス等の破損もない 鉄骨鉄筋コンクリート造 ・ ・ ・ ※ シーリングは補修程度
	3 3	① 材料 (18.1.3) ② 表地ごしらえ (18.2.4) (表 18.3.4) 種別 施工部位及び塗料種類 A 種 鋼製の建具及び 2 液形ポリウレタンエナメル塗料、常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗料の場合 B 種 A 種、C 種以外 C 種 下塗りに変成エポキシ樹脂塗料を塗装する場合 材 質 エポキシ系塗料 (※ 標準色 ・ ) 仕上り種別 ※ 平滑仕上げ ○ 防汚仕上げ 塗布量 プライマー塗りのうえ主剤 2 回塗りとし、総塗布量は 0.5kg/m <sup>2</sup> 以上とする 材 質 水性アクリル系樹脂塗料 (※ 標準色 ・ ) 仕上り種別 コーティング (ローラー刷毛塗り) 塗布量 主剤 2 回塗とし、総塗布量は 0.25kg/m <sup>2</sup> 以上とする。 鉄鋼面の上塗り等級 (18.7.2) 等級 塗料種類 ○ 1 級 ふっ素樹脂塗料 ・ 2 級 アクリルシリコン樹脂塗料 ・ 3 級 ポリウレタン樹脂塗料 亜鉛めっき鋼面の上塗り等級 (18.7.3) 等級 塗料種類 ○ 1 級 ふっ素樹脂塗料 ・ 2 級 アクリルシリコン樹脂塗料 ・ 3 級 ポリウレタン樹脂塗料 コンクリート面及び押出成形セメント板面種別 (18.7.4) 種別 塗料種類 ○ A 種 ふっ素樹脂塗料 ・ B 種 アクリルシリコン樹脂塗料 ・ C 種 ポリウレタン樹脂塗料
	4 4	① 接着剤 (19.2.2) (19.3.3) ② ビニル床シート張り (19.2.2) 種別 JIS の記号 色調 厚さ (mm) ※ 発泡層のないもの ※ FS ・ ※ 無地 ・ マーブル柄 ※ 2.0 ・ 発泡層のあるもの ※ 柄物 ・ 無地 工法 ※ 熱溶接工法 ・ 突付け (施工箇所: ) (19.2.3) ③ ビニル床タイル張り (19.2.2) 種別 JIS の記号 厚さ (mm) 備考 ※ コンポジションビニル床タイル (半硬質) KT ※ 2.0 ・ コンポジションビニル床タイル (軟質) KT ・ ホモジニアスビニル床タイル TT, FT

19	1 1	設計図書による規定の他、特記無き事項は(社)日本建築学会JASS14による。 カーテンウォール材料の種類 (17.2.2) 種別 規格等 ※ アルミニウム製 ※ 標仕 16.2.3 のアルミニウム製建具材料による ・ ・ ・ ・ ・ カーテンウォール方式 ・ 方立方式 ・ バックマリアン方式 (単純 2辺支持構造 ・ SSG 構造) ・ スパンドレル方式 ・ パネル方式 ・ 小型パネル組み合わせ方式 (ノックダウン方式 ・ ユニット方式) シーリング材及びガラス取付け材料 (9.6.2) (17.2.2) (表 9.6.1) 下表以外は標仕 9.7.1 による 被着体の組合せ シーリング材の種類 記号 主成分による区分 耐久性による区分 金属 ガラス 石、タイル ガラス ガラス 構造用ガスケット ※ 適用しない (施工箇所: 図示) ・ 適用する (施工箇所: 図示) 断熱材 (17.2.2) ※ 適用しない ・ 適用する (種類: 厚さ (mm) 施工箇所: 図示) 表面仕上げ ( ) 製品の寸法許容差 ※ 標仕 17.2.1 による (17.2.3) (表 17.2.1) ・ 製造所標準製作規定寸法許容差による アルミニウムの表面処理 (17.2.3) (表 14.2.1) 種別 色調等 ・ A-1 種 ・ B-1 種 無着色 ・ A-2 種 ・ B-2 種 ※ ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー ・ 着色塗膜 塗装材料 ( ) 焼付け方法 ( ) コート ( ) ベーク 耐風圧性能 (17.1.3) 性能値 ※ 建築基準法施行令第 87 条及び建設省告示第 1454 号に定められた風圧力に対して安全であること。 ・ 正圧 N/m <sup>2</sup> 以上及び負圧 N/m <sup>2</sup> 以上に対して安全であること。 主要部材の耐風圧性能 (ガラスを除く) 支点間距離 (h) たわみ量 状態 ※ 4m 以下 ※ ± (1/150) × h ※ 各部の破損、残留変形 ・ 4m を超える かつ絶対量 20mm 以下 有害な変形が起こらないこと 耐震性能 (17.1.3) 設計用震度 水平方向 (KH) ※ 1.0 垂直方向 (KV) ※ 0.5 建物の構造種別 層間変位量 (h=支点間距離) 状態 鉄骨造 ※ ± (1/100) × h 以上 ※ 部材の脱落、ガラスの破損及び主要部材に有害な歪みが生じない 鉄骨コンクリート造 ※ ± (1/200) × h 以上 ※ シーリングは補修程度 鉄骨鉄筋コンクリート造 ・ ・ ・ 水密性 ・ W-4 ・ W-5 気密性 ・ A-3 ・ A-4 耐火性能 ※ 適用しない (時間、施工箇所: 図示) 耐温度差性 (°C) ・ 60 ・ 70 ・ 80 遮音性 ・ T-3 ・ T-4 ・ T-5 断熱性 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 ・ H-5 映像調整 ※ 行わない (行方 (建具表による)) 製造所 性能等の確認できる資料を提出し監督職員の承認を受ける
	2 2	設計図書による規定の他、特記無き事項は(社)日本建築学会 JASS 14 による。 コンクリートの種類及び品質 (17.3.2) ※ 標仕 17.3.2 による ・ 下表による。ただし、下表以外は標仕 17.3.2 による。 コンクリートの種類 設計基準強度 (Fc) 所要スランプ (mm) 鉄筋 ※ SD 295 A (14.2.3) (表 14.2.2) 取付け用金物の表面処理 (鉄の亜鉛めっき) 及び材質 金物種類及び部位 内部 外部 P C 配打込み金物 ※ E 種 ※ A 種 P C 配打込み取付けボルト ※ E 種 ※ ステンレスボルト 2次ファスナー ※ E 種 ※ A 種 取付けボルト ※ E 種 ※ A 種 レベル調整ボルト ※ E 種 ※ A 種 上記以外はカーテンウォール製作所の仕様による シーリング材料 下記以外は標仕 9.6.1 による (9.7.2) (17.3.2) (表 9.7.1) 施工箇所 シーリング材の種類 記号 主成分による区分 耐久性による区分 カーテンウォール板間目地 耐火用目地材 ・ 適用する ※ 図示 断熱材 (17.3.3) ※ 適用しない (種類: 厚さ (mm) 施工箇所: 図示) 製品の寸法許容差 ※ 標仕 17.3.1 による (17.3.3) (表 17.3.1) ・ 製造所標準製作規定寸法許容差による 表面仕上げ ( ) (17.3.3) 配筋 ※ 図示による (17.3.4) 耐火材料 施工部位 種別 規格等 ・ ファスナー部 ・ 取付けブラケット ・ パネル目地部 ・ 形腐ふさぎ 耐風圧性能 (17.1.3) 性能値 ※ 建築基準法施行令第 87 条及び建設省告示第 1454 号に定められた風圧力に対して安全であること。 ・ 正圧 N/m <sup>2</sup> 以上及び負圧 N/m <sup>2</sup> 以上に対して安全であること。 耐震性能 (17.1.3) 設計用震度 水平方向 (KH) ※ 1.0 垂直方向 (KV) ※ 0.5 建物の構造種別 層間変位量 (h=支点間距離) 状態 鉄骨造 ※ ± (1/100) × h 以上 ※ 部材が損傷せず、破損脱落もしない。 鉄筋コンクリート造 ※ ± (1/200) × h 以上 ※ ガラス等の破損もない 鉄骨鉄筋コンクリート造 ・ ・ ・ ※ シーリングは補修程度
	3 3	① 材料 (18.1.3) ② 表地ごしらえ (18.2.4) (表 18.3.4) 種別 施工部位及び塗料種類 A 種 鋼製の建具及び 2 液形ポリウレタンエナメル塗料、常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗料の場合 B 種 A 種、C 種以外 C 種 下塗りに変成エポキシ樹脂塗料を塗装する場合 材 質 エポキシ系塗料 (※ 標準色 ・ ) 仕上り種別 ※ 平滑仕上げ ○ 防汚仕上げ 塗布量 プライマー塗りのうえ主剤 2 回塗りとし、総塗布量は 0.5kg/m <sup>2</sup> 以上とする 材 質 水性アクリル系樹脂塗料 (※ 標準色 ・ ) 仕上り種別 コーティング (ローラー刷毛塗り) 塗布量 主剤 2 回塗とし、総塗布量は 0.25kg/m <sup>2</sup> 以上とする。 鉄鋼面の上塗り等級 (18.7.2) 等級 塗料種類 ○ 1 級 ふっ素樹脂塗料 ・ 2 級 アクリルシリコン樹脂塗料 ・ 3 級 ポリウレタン樹脂塗料 亜鉛めっき鋼面の上塗り等級 (18.7.3) 等級 塗料種類 ○ 1 級 ふっ素樹脂塗料 ・ 2 級 アクリルシリコン樹脂塗料 ・ 3 級 ポリウレタン樹脂塗料 コンクリート面及び押出成形セメント板面種別 (18.7.4) 種別 塗料種類 ○ A 種 ふっ素樹脂塗料 ・ B 種 アクリルシリコン樹脂塗料 ・ C 種 ポリウレタン樹脂塗料
	4 4	① 接着剤 (19.2.2) (19.3.3) ② ビニル床シート張り (19.2.2) 種別 JIS の記号 色調 厚さ (mm) ※ 発泡層のないもの ※ FS ・ ※ 無地 ・ マーブル柄 ※ 2.0 ・ 発泡層のあるもの ※ 柄物 ・ 無地 工法 ※ 熱溶接工法 ・ 突付け (施工箇所: ) (19.2.3) ③ ビニル床タイル張り (19.2.2) 種別 JIS の記号 厚さ (mm) 備考 ※ コンポジションビニル床タイル (半硬質) KT ※ 2.0 ・ コンポジションビニル床タイル (軟質) KT ・ ホモジニアスビニル床タイル TT, FT

20	1 1	設計図書による規定の他、特記無き事項は(社)日本建築学会JASS14による。 カーテンウォール材料の種類 (17.2.2) 種別 規格等 ※ アルミニウム製 ※ 標仕 16.2.3 のアルミニウム製建具材料による ・ ・ ・ ・ ・ カーテンウォール方式 ・ 方立方式 ・ バックマリアン方式 (単純 2辺支持構造 ・ SSG 構造) ・ スパンドレル方式 ・ パネル方式 ・ 小型パネル組み合わせ方式 (ノックダウン方式 ・ ユニット方式) シーリング材及びガラス取付け材料 (9.6.2) (17.2.2) (表 9.6.1) 下表以外は標仕 9.7.1 による 被着体の組合せ シーリング材の種類 記号 主成分による区分 耐久性による区分 金属 ガラス 石、タイル ガラス ガラス 構造用ガスケット ※ 適用しない (施工箇所: 図示) ・ 適用する (施工箇所: 図示) 断熱材 (17.2.2) ※ 適用しない ・ 適用する (種類: 厚さ (mm) 施工箇所: 図示) 表面仕上げ ( ) 製品の寸法許容差 ※ 標仕 17.2.1 による (17.2.3) (表 17.2.1) ・ 製造所標準製作規定寸法許容差による アルミニウムの表面処理 (17.2.3) (表 14.2.1) 種別 色調等 ・ A-1 種 ・ B-1 種 無着色 ・ A-2 種 ・ B-2 種 ※ ブラウン系 ・ ブラック ・ ステンカラー ・ 着色塗膜 塗装材料 ( ) 焼付け方法 ( ) コート ( ) ベーク 耐風圧性能 (17.1.3) 性能値 ※ 建築基準法施行令第 87 条及び建設省告示第 1454 号に定められた風圧力に対して安全であること。 ・ 正圧 N/m <sup>2</sup> 以上及び負圧 N/m <sup>2</sup> 以上に対して安全であること。 主要部材の耐風圧性能 (ガラスを除く) 支点間距離 (h) たわみ量 状態 ※ 4m 以下 ※ ± (1/150) × h ※ 各部の破損、残留変形 ・ 4m を超える かつ絶対量 20mm 以下 有害な変形が起こらないこと 耐震性能 (17.1.3) 設計用震度 水平方向 (KH) ※ 1.0 垂直方向 (KV) ※ 0.5 建物の構造種別 層間変位量 (h=支点間距離) 状態 鉄骨造 ※ ± (1/100) × h 以上 ※ 部材の脱落、ガラスの破損及び主要部材に有害な歪みが生じない 鉄骨コンクリート造 ※ ± (1/200) × h 以上 ※ シーリングは補修程度 鉄骨鉄筋コンクリート造 ・ ・ ・ 水密性 ・ W-4 ・ W-5 気密性 ・ A-3 ・ A-4 耐火性能 ※ 適用しない (時間、施工箇所: 図示) 耐温度差性 (°C) ・ 60 ・ 70 ・ 80 遮音性 ・ T-3 ・ T-4 ・ T-5 断熱性 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 ・ H-5 映像調整 ※ 行わない (行方 (建具表による)) 製造所 性能等の確認できる資料を提出し監督職員の承認を受ける
	2 2	設計図書による規定の他、特記無き事項は(社)日本建築学会 JASS 14 による。 コンクリートの種類及び品質 (17.3.2) ※ 標仕 17.3.2 による ・ 下表による。ただし、下表以外は標仕 17.3.2 による。 コンクリートの種類 設計基準強度 (Fc) 所要スランプ (mm) 鉄筋 ※ SD 295 A (14.2.3) (表 14.2.2) 取付け用金物の表面処理 (鉄の亜鉛めっき) 及び材質 金物種類及び部位 内部 外部 P C 配打込み金物 ※ E 種 ※ A 種 P C 配打込み取付けボルト ※ E 種 ※ ステンレスボルト 2次ファスナー ※ E 種 ※ A 種 取付けボルト ※ E 種 ※ A 種 レベル調整ボルト ※ E 種 ※ A 種 上記以外はカーテンウォール製作所の仕様による シーリング材料 下記以外は標仕 9.6.1 による (9.7.2) (17.3.2) (表 9.7.1) 施工箇所 シーリング材の種類 記号 主成分による区分 耐久性による区分 カーテンウォール板間目地 耐火用目地材 ・ 適用する ※ 図示 断熱材 (17.3.3) ※ 適用しない (種類: 厚さ (mm) 施工箇所: 図示) 製品の寸法許容差 ※ 標仕 17.3.1 による (17.3.3) (表 17.3.1) ・ 製造所標準製作規定寸法許容差による 表面仕上げ ( ) (17.3.3) 配筋 ※ 図示による (17.3.4) 耐火材料 施工部位 種別 規格等 ・ ファスナー部 ・ 取付けブラケット ・ パネル目地部 ・ 形腐ふさぎ 耐風圧性能 (17.1.3) 性能値 ※ 建築基準法施行令第 87 条及び建設省告示第 1454 号に定められた風圧力に対して安全であること。 ・ 正圧 N/m <sup>2</sup> 以上及び負圧 N/m <sup>2</sup> 以上に対して安全であること。 耐震性能 (17.1.3) 設計用震度 水平方向 (KH) ※ 1.0 垂直方向 (KV) ※ 0.5 建物の構造種別 層間変位量 (h=支点間距離) 状態 鉄骨造 ※ ± (1/100) × h 以上 ※ 部材が損傷せず、破損脱落もしない。 鉄筋コンクリート造 ※ ± (1/200) × h 以上 ※ ガラス等の破損もない 鉄骨鉄筋コンクリート造 ・ ・ ・ ※ シーリングは補修程度
	3 3	① 材料 (18.1.3) ② 表地ごしらえ (18.2.4) (表 18.3.4) 種別 施工部位及び塗料種類 A 種 鋼製の建具及び 2 液形ポリウレタンエナメル塗料、常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗料の場合 B 種 A 種、C 種以外 C 種 下塗りに変成エポキシ樹脂塗料を塗装する場合 材 質 エポキシ系塗料 (※ 標準色 ・ ) 仕上り種別 ※ 平滑仕上げ ○ 防汚仕上げ 塗布量 プライマー塗りのうえ主剤 2 回塗りとし、総塗布量は 0.5kg/m <sup>2</sup> 以上とする 材 質 水性アクリル系樹脂塗料 (※ 標準色 ・ ) 仕上り種別 コーティング (ローラー刷毛塗り) 塗布量 主剤 2 回塗とし、総塗布量は 0.25kg/m <sup>2</sup> 以上とする。 鉄鋼面の上塗り等級 (18.7.2) 等級 塗料種類 ○ 1 級 ふっ素樹脂塗料 ・ 2 級 アクリルシリコン樹脂塗料 ・ 3 級 ポリウレタン樹脂塗料 亜鉛めっき鋼面の上塗り等級 (18.7.3) 等級 塗料種類 ○ 1 級 ふっ素樹脂塗料 ・ 2 級 アクリルシリコン樹脂塗料 ・ 3 級 ポリウレタン樹脂塗料 コンクリート面及び押出成形セメント板面種別 (18.7.4) 種別 塗料種類 ○ A 種 ふっ素樹脂塗料 ・ B 種 アクリルシリコン樹脂塗料 ・ C 種 ポリウレタン樹脂塗料
	4 4	① 接着剤 (19.2.2) (19.3.3) ② ビニル床シート張り (19.2.2) 種別 JIS の記号 色調 厚さ (mm) ※ 発泡層のないもの ※ FS ・ ※ 無地 ・ マーブル柄 ※ 2.0 ・ 発泡層のあるもの ※ 柄物 ・ 無地 工法 ※ 熱溶接工法 ・ 突付け (施工箇所: ) (19.2.3) ③ ビニル床タイル張り (19.2.2) 種別 JIS の記号 厚さ (mm) 備考 ※ コンポジションビニル床タイル (半硬質) KT ※ 2.0 ・ コンポジションビニル床タイル (軟質) KT ・ ホモジニアスビニル床タイル TT, FT

20 ユニフォーム及びその他の工事
7 黒板及びホワイトボード (20.2.8)
8 鏡 (20.2.9)
9 表示 (20.2.10)
10 煙突ライニング (20.2.11)
11 ブラインド (20.2.12)
12 ロールスクリーン (20.2.13)
13 カーテン (20.2.14)
14 カーテンレール (20.2.14)
15 ブラインドボックス及びカーテンボックス
16 耐震スリット
21 止水板
22 天井点検口
23 床点検口
24 鋼製書架及び物品棚
25 かぎ箱
26 くつふきマット
27 流し台ユニット
28 屋内掲示板(サイン)

25 洗面カウンター
26 防塵垂れ壁
27 視覚障害者用床タイル(誘導用及び注意喚起用床材)
28 旗竿
29 旗竿受金物
30 フェンス
31 屋外掲示板
32 車止め支柱
33 収納家具
34 エキスパンション・ジョイント金物
21 排水工事
21-1 排水管
21-2 排水幹及びふた
21-3 埋戻し土
21-4 浸透管及び浸透溝
21-5 縁石及び側溝

22 舗装工事
1 路床安定処理
2 盛り土に用いる材料
3 遮断層、凍上抑制層、フィルター層の材料
4 路床土の支持力比試験
5 路床締固め度の試験
6 砂の粒度試験
7 路盤材料
8 路盤の締固め度の試験
9 アスファルト舗装
10 コンクリート舗装
11 カラー舗装
12 透水性アスファルト舗装
13 排水性アスファルト舗装
14 ブロック系舗装
15 砂利敷き
16 路面標示用塗料

23 植栽及び屋上緑化工事
1 樹木の植栽基礎整備
2 芝及び地被類
3 樹木の植栽基礎整備
4 支柱材
5 幹巻き用材料
6 芝張り
7 吹付けは種用種子等
8 地被類
9 屋上緑化
24 その他
1 イメージアップ
2 近隣住民対応
3 施設対応
4 支障なく、本棟を除く市営住宅目地の管理運営ができること、その他諸条件(安全、工期等)を満足できる場合は、設計図中に指定した仮設工を独自の仮設計画とすることができること。
5 工事にあたり、近隣住民への説明、理解と協力を受けること。
6 工事期間中における既存建物の解体から新設する躯体の設計強度確保が確保されるまでの間、上部荷重等の支持がとれるように補強を行いながら工事を進めること。
7 設備機器、手摺等の壁下地補強を要すること。
8 本工事は、令和5年9月議会の採決により、契約の締結となる。
9 本工事、電気設備工事、機械設備工事があり、各々の工期は令和5年9月初旬～令和7年3月上旬を予定している。
10 長野市公契約等基本条例の内容について、労働者等へ周知するとともに、事務所(作業所)等へポスターを掲示すること。
11 業務の一部を下請け業者等に履行させるときは、長野市公契約等基本条例の内容について説明し、各々の対等な立場における合意に基づいて適正に契約を締結すること。
12 (A: 工事の場合) 長野市公契約等労働環境報告書1部及び施工体系図(共通仕様書に定められたもの)の写し1部を契約後速やかに監督職員へ提出すること。この場合、業務の一部を下請け業者等に履行させるときは、下請け業者等の労働環境報告書とまとめて提出すること。
13 週休2日試行工事(施工者希望型の場合)
1 本工事は、週休2日試行工事の対象工事である。実施にあたっては、長野市週休2日工事試行実施要領により行う。
2 本工事は、施工者希望型の週休2日試行工事である。そのため、設計変更時に現場の現状状況に応じた各経費を行うものとする。



3 防水改修工事

1 アスファルト防水

2 改質アスファルトシート防水

3 合成高分子系ルーフィングシート防水

4 塗膜防水

5 脱気装置

6 シーリング

7 とい

8 アルミニウム製笠木

防水改修工法の種類		施工箇所		新規防水層の種類	
保護防水	・ P1B ・ P1BI ・ P2AI ・ P2A	・ T1BI	・ B-1 ※ B-2 ・ B1-1 ※ B1-2 ・ A-1 ※ A-2 ・ A-3	・ B-1 ※ B-2 ・ B1-1 ※ B1-2 ・ A-1 ※ A-2 ・ A-3	・ B-3 ・ B1-3 ・ A-3
露出防水	・ M4C ・ M3D	・ POD	・ C-1 ※ C-2 ・ D-1 ※ D-2	・ C-2 ・ C-3 ・ D-3	・ C-4 ・ D-4
屋内防水	・ P1E ・ P2E		・ E-1 ※ E-2		(保護層は図示による)

POD工法の改修ドレン ※ 設けない 設ける [3.2.5]  
M3D、POD工法の脱気装置 ※ 設けない 設ける [3.3]  
既存露出防水層表面の仕上げ塗装 (M4C工法の場合) 除去する [3.2.6]  
断熱工法の断熱材 厚さ(mm) ※ 25 (9.2.6) [3.3.2]  
ただし、ノンフロンなもの [G]

立上り部の保護 (9.2.9) [3.3.2]  
・ れんがの種類 ※ 見え隠れ部分は市販品のれんが又は、市販品のれんが形コンクリートブロックとする。  
・ 乾式保護材の材料 ※ 押出成形セメント板 厚さ 15mm  
屋上排水溝  
・ モルタル金こて仕上げ ※ 図示 [3.3.5]

(9.3.1~6) [3.4.2] [表 3.1.1] [3.4.3] [表 3.4.1~3]

防水改修工法の種類	施工箇所	新規防水層の種類	厚さ(mm)
・ M4AS工法		・ AS-T1 ・ AS-T2 ・ AS-J3	
・ M3AS工法		・ AS-T3 ・ AS-T4	
・ POAS工法		・ AS-J2 ・ AS-J4	
・ M3AS工法		・ AS-I1 ・ AS-I1-J	
・ M4AS工法			
・ POAS工法			

脱気装置 ※ 設けない 設ける [3.4.3]

(9.4.1~5) [3.5.2] [表 3.1.1] [3.5.3] [表 3.5.1, 2]

防水改修工法の種類	施工箇所	新規防水層の種類	仕上げ塗料等	使用分
・ POS工法		・ S-F1 ・ S-F2 ・ S-M2	777Mのめり	※非歩行
・ SAS工法		・ S-F1 ・ S-F2 ・ S-M2	・ シルバー	・ 軽歩行
・ SSS工法		・ S-M3	・ カラー	t=1.5mm

・ M4S工法 既存棟屋上  
・ POS工法  
・ SAS工法  
・ SSS工法  
・ M4S工法

脱気装置 設ける 設けない [3.5.3]  
目地処理 PCコンクリートの場合 ( ) [3.5.4]  
シート厚み t=1.5mm

(9.5.1~5) [表 3.1.1] [3.6.3] [表 3.6.1~2]

防水改修工法の種類	施工箇所	新規防水層の種類	仕上げ塗料塗り
・ POX工法	・ 2階-先端、屋上機械基礎天端	※ X-2	シリコン系 ・ シルバー ・ カラー

・ P1Y工法  
・ P2Y工法

既存塗膜防水層表面の仕上げ塗装 (L4X工法の場合) 除去する [3.2.6]  
脱気装置 ※ 設けない 設ける [3.6.3]

種類	材質	設置数量
・ 平面部脱気型	・ ポリエチレン樹脂 ・ ABS樹脂 ・ ステンレス ・ 鉄鉄	( ) ㎡ 当たり 1箇所
・ 立上り部脱気型	・ 合成ゴム ・ 塩化ビニル樹脂 ・ ステンレス ・ 銅	( ) ㎡ 当たり 1箇所

シーリング改修工法の種類 [3.7.4~7] [表 3.7.1]  
・ シーリング充填工法  
・ 拡張シーリング再充填工法  
・ プリッジ工法

シーリング材の種類、施工箇所 (9.6.2) (表 9.6.1) [3.7.2] [表 3.7.1]  
※ 下表以外は、改修仕様表 3.7.1 を標準とする

施工箇所	シーリング材の種類 (記号)

接着性試験 ※ 簡易接着性試験 引張接着性試験 [3.7.8]

といの材質 (13.5.2) (表 13.5.1) [3.8.2] [表 3.8.1]  
○ 配管用鋼管 ○ 硬質ポリ塩化ビニル管  
・ 建物排水用リサイクル発泡三層硬質塩化ビニル管 (RP-VF) [G]  
・ ステンレス鋼管  
・ アルミ既製品

鋼管製といの防露 (表 13.5.4) [3.8.2.3] [表 3.8.5]  
・ 次の箇所は行わない ( )  
ロックウール保温層及びフェノールフォーム保温層のホルムアルデヒドの放散量  
※ 規制対象外 第三種

掃除口 ※ 有り 無し (13.5.7)  
縦どい受け金物の取付け (13.5.4) [3.8.3]  
※ 図示 標仕 13.5.3 (d) (2) による

[3.9.2] [表 3.9.1]

種類	呼称肉厚(mm)	表面処理	固定間隔	備考
・ 250形	1.6以上	※ A-1 又は B-1 種	固定方法及び間隔は品質計画で定められたもの	隅角部及び突出部等での役物は本体製造所の仕様による。
・ 300形	1.8以上	※ B-2 種		
○ 350形	2.0以上	( ) の		
・ 100形				

板材折曲げ形の取付工法 図示 [3.9.3]

工法  
既存笠木等の撤去 行う (範囲 ※ 図示 )  
下地補修の工法 ※ 図示  
板材折曲げ形の笠木の取付方法 ※ 図示

9 折板葺

10 保証書

4 外壁改修工事

1 施工数量調査

2 改修材料

形 式	※ 重ね形	・ はせ絡め形	・ かん合形
形状(mm)	山高 ( )	山ピッチ ( )	板厚 ※ 0.6 ・ 0.8
材 料	※ 塗装溶融 55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯 (CGLCCR-20-AZ 150)		
(規格等)	・		
軒先戸板	※ 有り	・ 無し	
断 熱 材	※ 有り (種別)	厚さ: (mm)	・ 無し
	防火性能 ※ 30 分耐火	・ 無し	

※ 受注者及び施工業者連名で、保証書を提出すること。  
・ アスファルト防水 保証期間 10年 ・ FRP防水 保証期間 5年  
・ シート防水 保証期間 5年 ・ ステンレス防水 保証期間 5年  
○ 塗膜防水 保証期間 5年

[1.5.2]

調査範囲 ※ 外壁改修範囲 図示の範囲

調査内容  
ひび割れの幅及び長さを壁面に表示する。また、ひび割れの挙動の有無、漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。  
モルタル塗仕上げ及びひび割れ目については浮き部分を表面に表示し、また欠損部の形状寸法等を調査する。  
コンクリート表面のほがれ及びはく落部を壁面に表示する。  
塗り仕上げについては、コンクリートまたはモルタル表面のほがれ及びはく落部を壁面に表示する。また、既存塗膜と新規上塗材との適合性を確認する。  
調査報告書の部数 ※ 2部

[4.2.2]

○ 既製調合モルタル

保水率 (%)	単位容積質量 (kg/l)	接着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	長さ変化率 (%)	曲げ強さ (N/mm <sup>2</sup> )
70.0 以上	1.80 程度	0.60 以上	0.40 以上	0.20 以下
				4.0 以上

[4.2.2]

○ パテ状エポキシ樹脂

初期硬化性 (標準)	接着強さ (標準)	圧縮強さ	曲げ強さ	硬化収縮率
2.0 N/mm <sup>2</sup> 以上	6.0 N/mm <sup>2</sup> 以上	50.0 N/mm <sup>2</sup> 以上	30.0 N/mm <sup>2</sup> 以上	3.0 % 以下

a. 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。  
b. 対象とする被着体を傷まず、かつ、周囲を汚損しないこと。  
c. 常温常湿 (温度 20 ± 1.5℃、湿度 65 ± 2.0%) において製造所の指定する期間又は製造後 6 か月間保存した後も、上記の品質・性能の各項目に適合していること。

[4.2.2]

○ 可とう性エポキシ樹脂

性 能	常温物性	低温性	加熱変化	引張接着性
引張強さ (N/mm <sup>2</sup> )	1.0 N/mm <sup>2</sup> 以上	1.0 N/mm <sup>2</sup> 以上	1.0 N/mm <sup>2</sup> 以上	最大引張応力 1.0 N/mm <sup>2</sup>
伸び (%)	30.0 % 以上	30.0 % 以上	30.0 % 以上	断断時の伸び 10 % 以上

比重 表示値 ± 0.10  
押出し性 60 秒以下  
スランプ 3mm 以下  
加熱減量 5% 以下

a. 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。  
b. 対象とする被着体を傷まず、かつ、周囲を汚損しないこと。  
c. 常温・常湿 (温度 20 ± 1.5℃、湿度 65 ± 2.0%) において製造所の指定する期間又は製造後 6 か月間保存した後も、上記の品質・性能の各項目に適合していること。

・ タイル部分張替え用エポキシ樹脂 [4.2.2]

接着強さ	標準	低温硬化	アルカリ温水	冷水水中浸し	熱劣化
強度 (N/mm <sup>2</sup> )	0.60 以上	0.40 以上	0.40 以上	0.40 以上	0.40 以上
層間破壊率 (%)	75 以下	50 以上	50 以上	50 以上	50 以上

皮膚物性 標準 高温 低温 アルカリ温水 熱劣化

引張強さ (N/mm <sup>2</sup> )	標準	高温	低温	アルカリ温水	熱劣化
伸び (%)	30 以上	30 以上	30 以上	20 以上	20 以上

貯蔵安定性 容積と粘度に著しい変化がないこと。  
耐熱性 JIS A 5548 に準じた試験において、80℃で 4 週間、9.8N おもりで安定していること。

a. 外観は、均質で、有害と認められる異物の混入がないこと。  
b. タイル、石材、下地等を傷まずものでないこと。  
c. 「化学物質の審査および製造等の規制に関する法律」に基づく特定化学物質及び「労働安全衛生法」に基づく「有機溶剤中毒予防規則」に規定された第一種有機溶剤を使用しないこと。  
d. 常温・常湿 (温度 20 ± 1.5℃、湿度 65 ± 2.0%) において製造後 6 か月間保存しても上記の品質性能に適合していること。  
e. ずれ抵抗性があること。  
f. 混練終結時の確認が容易なように色が明瞭であること。

[4.2.2]

○ エポキシ樹脂モルタル

接着強さ	圧縮強さ	曲げ強さ
1.0 N/mm <sup>2</sup> 以上	20.0 N/mm <sup>2</sup> 以上	10.0 N/mm <sup>2</sup> 以上

a. こて塗りが容易で、かつ、硬化後の仕上がり良好であること。  
b. 均質で有害と認められる異物の混入がないこと。  
c. 「労働安全衛生法」に基づく「有機溶剤中毒予防規則」に規定された第一種有機溶剤を使用しないこと。  
d. 形状に異常が無く、だれが生じないこと。  
e. 常温・常湿 (温度 20 ± 1.5℃、湿度 65 ± 2.0%) において製造後 6 か月間保存しても上記の品質性能に適合していること。

[4.2.2]

○ ポリマーセメントモルタル

ポリマーセメントモルタルの種類  
合成ゴム系、アクリル系、エチレン-酢ビ系等

曲げ強さ (N/mm <sup>2</sup> )	圧縮強さ (N/mm <sup>2</sup> )	接着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	低温時
6.0 以上	20.0 以上	1.0 以上	0.8 以上
			0.5 以上

表面状態 だれの下がり量は 5mm 以内とし、ひび割れが発生していないこと。  
透水性 裏面の濡れ、水滴の付着がないこと。  
均質で有害と認められる異物の混入がないこと。

[4.2.2]

○ ポリマーセメントスラリー

広がりの速度 (cm/s)	長さ変化率 (収縮)	引張接着性 (材齢 28 日)	曲げ性能 (材齢 28 日)	吸水性 (72 時間)	耐久性 (劣化曲げ強さ)
3 以上	3% 以下	0.5 N/mm <sup>2</sup> 以上	5.0 N/mm <sup>2</sup> 以上	15 % 以下	5.0 N/mm <sup>2</sup> 以上

保水係数 0.35 ~ 0.55  
粘弾係数 0.50 ~ 1.00

[4.2.2]

○ 吸水調整材

項目	全面割合 (%)	吸水性 (g)	接着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	界面破壊率 (%)
品質・性能	表示値 ± 1% 以内	30 分間で 1g 以下	0.98 以上	50 % 以上

均質で有害と認められる異物の混入がないこと。

4 外壁改修工事

1 ひび割れ部改修工法

2 欠損部改修工法

3 欠損部改修工法

4 浮き部改修工法

[4.1.4] [4.3.4]

注入工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入間隔 (mm)	注入量 (mL/m)	備 考
※ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2 以上 ~ 1.0 以下	※ 200 ~ 300	※	
・ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2 以上 ~ 0.3 未満	※ 50 ~ 100	※ 40	
・ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.3 以上 ~ 0.5 未満	※ 100 ~ 200	※ 70	
・ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.5 以上 ~ 1.0 以下	※ 150 ~ 250	※ 130	

注入材料 [4.2.2]  
※ 建築補修用注入エポキシ樹脂 (JIS A 6024 低粘度形又は中粘度形)

コア抜取りによる確認 ※ 行わない [4.3.4]  
・ 行う (抜取り部の補修方法: )

[4.1.4] [4.2.2] [4.3.5]

充填材料	品質・規格等	備 考
○ シーリング材	※ 1 成分形又は 2 成分形 ポリウレタン系シーリング材	ポリマーセメントモルタルの充填 ※ 行わない 行う

・ 可とう性エポキシ樹脂

[4.1.4] [4.2.2] [4.3.6]

・ シール工法 (ひび割れ幅 0.2mm 未満)  
・ パテ状エポキシ樹脂  
・ 可とう性エポキシ樹脂

[4.1.4] [4.2.2] [4.3.7]

※ 充填工法 [4.1.4] [4.2.2] [4.3.7]  
○ エポキシ樹脂モルタル  
・ ポリマーセメントモルタル

[4.2.2]

1 既存モルタル塗りの撤去  
・ 行う (※ 全面 図示の範囲)

2 ひび割れ部改修工法  
・ 既存モルタル撤去工法 (範囲は図示 撤去部分の補修は、3. 欠損部改修工法による)

[4.1.4] [4.2.2] [4.4.5]

※ 樹脂注入工法 (※ 既存モルタル面 既存躯体コンクリート面)

注入工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入間隔 (mm)	注入量 (mL/m)	備 考
※ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2 以上 ~ 1.0 以下	※ 200 ~ 300	※	
・ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2 以上 ~ 0.3 未満	※ 50 ~ 100	※ 40	
・ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.3 以上 ~ 0.5 未満	※ 100 ~ 200	※ 70	
・ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.5 以上 ~ 1.0 以下	※ 150 ~ 250	※ 130	

注入材料 [4.2.2]  
※ 建築補修用注入エポキシ樹脂 (JIS A 6024 低粘度形又は中粘度形)

コア抜取りによる確認 ※ 行わない [4.3.4]  
・ 行う (抜取り部の補修方法: )

[4.1.4] [4.2.2] [4.4.7]

充填材料	品質・規格等	備 考
○ シーリング材	※ 1 成分形又は 2 成分形 ポリウレタン系シーリング材	ポリマーセメントモルタルの充填 ※ 行わない 行う

・ 可とう性エポキシ樹脂

[4.1.4] [4.2.2] [4.4.7]

・ シール工法 (※ 既存モルタル面 既存躯体コンクリート面)  
・ パテ状エポキシ樹脂  
・ 可とう性エポキシ樹脂

既存塗り仕上げ材の撤去及び補修 (※ シール工法の範囲 ) [4.2.2] [4.6.3]

既存モルタル面の欠損部 [4.1.4] [4.4.8~9]

改修工法の種類	材 料	品質・規格等
・ 充填工法	ポリマーセメントモルタル (0.25m <sup>3</sup> 未満)	
・ モルタル塗替え工法	改修仕様 4.2.2 (g) による (0.25m <sup>3</sup> 以上)	塗厚 25mm を超える場合の補強 ※ 行う 行わない 図示

既製目地材 適用する (形状 ※ 図示 ) [4.2.2]

[4.1.4] [4.4.10~15] [表 4.4.3, 4]

改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーの本数 (本/㎡)		注入口の箇所数 (箇所/㎡)		充填量 (m <sup>3</sup> /㎡)
	一般部	指定部	一般部	指定部	
○ アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※ 16	※ 25	—	—	※ 25m <sup>3</sup>
・ アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※ 13	※ 20	※ 12	※ 20	※ 25m <sup>3</sup>
・ アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※ 13	※ 20	※ 12	※ 20	※ 25m <sup>3</sup>
・ 注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※ 9	※ 16	—	—	※ 25m <sup>3</sup>
・ 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※ 9	※ 16	※ 9	※ 16	※ 25m <sup>3</sup>
・ 注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※ 9	※ 16	※ 9	※ 16	※ 50m <sup>3</sup>
・ 注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入工法	※ 9	※ 16	※ 9	※ 16	※ 50m <sup>3</sup>

アンカーピン 材質 ※ ステンレス SUS 304、呼び径 4mm の丸棒で全ネジ切り加工したもの [4.2.2]

注入口付アンカーピン 材質 ※ ステンレス SUS 304、呼び径外径 6mm [4.2.2]

既製目地材 適用する (形状 ※ 図示 ) [4.2.2]

[4.1.4] [4.4.10~15] [表 4.4.3, 4]

改修工法の種類 (モルタルを撤去しない場合)	アンカーの本数 (本/㎡)		注入口の箇所数 (箇所/㎡)		充填量 (m <sup>3</sup> /㎡)
	一般部	指定部	一般部	指定部	
○ アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※ 16	※ 25	—	—	※ 25m <sup>3</sup>
・ アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※ 13	※ 20	※ 12	※ 20	※ 25m <sup>3</sup>
・ アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※ 13	※ 20	※ 12	※ 20	※ 50m <sup>3</sup>
・ 注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※ 9	※ 16	—	—	※ 25m <sup>3</sup>
・ 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※ 9	※ 16	※ 9	※ 16	※ 25m <sup>3</sup>
・ 注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※ 9	※ 16	※ 9	※ 16	※ 50m <sup>3</sup>

アンカーピン 材質 ※ ステンレス SUS 304、呼び径 4mm の丸棒で全ネジ切り加工したもの [4.2.2]

注入口付アンカーピン 材質 ※ ステンレス SUS 304、呼び径外径 6mm [4.2.2]

4-3 外壁改修工事

1 既存タイル張りの撤去

2 ひび割れ部改修工法

3 欠損部改修工法

4 浮き部改修工法

5 陶磁器質タイル張り

6 目地改修工法

・ 外壁タイル張り全面 図示の範囲  
撤去範囲 ※ 下地モルタルまで 張付けモルタルまで ．タイルのみ

改修箇所 ※ 既存タイル張り面  
・ 既存タイル撤去面 ( ・ コンクリート面 ・ モルタル面)

※ 樹脂注入工法 [4.1.4] [4.3.4] [4.6.5]

注入工法の種類	ひび割れ幅 (mm)	注入間隔 (mm)	注入量 (mL/m)	備 考
※ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2 以上 ~ 1.0 以下	※ 200 ~ 300	※	
・ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2 以上 ~ 0.3 未満	※ 50 ~ 100	※ 40	
・ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.3 以上 ~ 0.5 未満	※ 100 ~ 200	※ 70	
・ 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.5 以上 ~ 1.0 以下	※ 150 ~ 250	※ 130	

注入材料 [4.2.2]  
※ 建築補修用注入エポキシ樹脂 (JIS A 6024 低粘度形又は中粘度形)

コア抜取りによる確認 ※ 行わない [4.3.4]  
・ 行う (抜取り部の補修方法: )

[4.1.4] [4.2.2] [4.5.6]

・ リカットシール材充填工法 (既存タイル撤去面) [4.1.4] [4.2.2] [4.5.6]

充填材料	品質・規格等	備 考
・ シーリング材	※ 1 成分形又は 2 成分形 ポリウレタン系シーリング材	ポリマーセメントモルタルの充填 ※ 行わない 行う

・ 可とう性エポキシ樹脂

[4.1.4] [4.2.2] [4.5.7]

・ タイル部分張替え工法 [4.1.4] [4.2.2] [4.5.7]

接着材の種類	品質・規格等
※ ポリマーセメントモルタル	
・ 変成シリコン樹脂	
・ エポキシ樹脂	
・ ポリウレタン樹脂	
・ シリコン樹脂	
・ タイル部分張替え工法用接着剤	

「建設省官民連携共同研究報告書『有機系接着剤を利用した外装タイル・石張りシステムの開発』(建設大臣官房技術調査室監修 平成 9 年 2 月)」における「外装タイル・石張り用接着剤の品質基準 (案)」に基づく品質性能試験に適合するタイプ」であり監督職員の承認するもの又は特記による。

・ タイル張替え工法 [4.1.4] [4.5.8]  
伸縮調整目地及び、ひび割れ誘発目地 [4.5.8] [表 4.5.1]  
位置 ※ 改修仕様表 4.5.1 による 図示

[4.1.4] [4.5.9~15] [表 4.4.3, 4]

改修工法の種類 (タイルを撤去しない場合)	アンカーの本数 (本/㎡)		注入口の箇所数 (箇所/㎡)		充填量 (m <sup>3</sup> /㎡)
	一般部	指定部	一般部	指定部	
・ アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※ 16	※ 25	—	—	※ 25m <sup>3</sup>
・ アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※ 13	※ 20	※ 12	※ 20	※ 25m <sup>3</sup>
・ アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※ 13	※ 20	※ 12	※ 20	※ 25m <sup>3</sup>
・ 注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※ 9	※ 16	—	—	※ 25m <sup>3</sup>
・ 注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※ 9	※ 16	※ 9	※ 16	※ 25m <sup>3</sup>
・ 注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※ 9	※ 16	※ 9	※ 16	※ 50m <sup>3</sup>
・ 注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入工法	※ 9	※ 16	※ 9	※ 16	※ 50m <sup>3</sup>

アンカーピン 材質 ※ ステンレス SUS 304、呼び径 4mm の丸棒で全ネジ切り加工したもの [4.2.2]

注入口付アンカーピン 材質 ※ ステンレス SUS 304、呼び径外径 6mm [4.2.2]

タイルの種類 [4.2.2] [4.5.7~8]

主な用途の区分	形状寸法 (mm)	吸水率の区分	うわすり	役物	色	再生材の	耐凍害性	備考	
									I 類
施工箇所									

役物: 標準的な曲がり (小口、標準、二丁、扉風) の役物は一体成形とする。  
タイルの見本張り ※ 行わない 行う

壁タイル張りの工法 [4.5.7~8] [表 4.5.3]  
外装タイル  
・ 密着張り  
・ マスク張り  
・ 接着剤張り

タイルの試験張り ※ 行わない 行う

[4.1.4] [4.5.16]

・ 目地ひび割れ部改修工法 [4.1.4] [4.5.16]  
・ 伸縮目地改修工法  
シーリング用材料 [3.7.2] [表 3.7.1]  
種類 ※ 改修仕様表 3.7.1 による